

各位

2026年9月30日
三菱地所・サイモン株式会社

10月10日は『プレミアム・アウトレットの日』 「秋のお出かけ」と「アウトレットモール」に関する調査2026

全国10か所のプレミアム・アウトレットを運営する三菱地所・サイモン株式会社は、10月10日の「プレミアム・アウトレットの日」※1に因み、2026年8月26日～9月1日の7日間にわたって、全国の20歳～59歳の男女を対象に各都道府県100名（計4,700名）の有効サンプルを集計し、『「秋のお出かけ」と「アウトレットモール」に関する調査2026』を実施しました。（調査協力機関：ネットエイジア株式会社）

※1：アウ“ト”（10）レッ“ト”（10）の語呂に合わせ、10月10日は「プレミアム・アウトレットの日」です。2020年に、プレミアム・アウトレットの日本誕生20周年を記念し、三菱地所・サイモン株式会社が、一般社団法人 日本記念日協会に申請し、記念日として認定を受けました。

秋のお出かけ

お出かけ需要の高まる秋。今年の秋のお出かけ意向では「グルメ」と「ショッピング」が人気で、「ショッピング」は特に女性で意欲的な人が多い様子。物価高が広がっているためか、お出かけ予算に昨今の物価高騰が影響していると実感している人が多く、実際にお出かけ予算は昨年から減少しました。また、お出かけの準備段階について、行き先を決める際のツールとして生成 AI を使っているケースが少なくないようで、自身の目的や条件に合うようなお出かけ先を効率よく探す人もみられました。

今秋のお出かけ意向ではグルメが 1 位、ショッピングが 2 位

どのようなお出かけをしたいかでは、1 位は「グルメ」、2 位は「ショッピング」、3 位は「温泉」。「ショッピング」は女性の 3 人に 1 人が挙げており、お買い物に意欲的な人が少なくないようです。

今秋のお出かけ予算は平均 28,088 円、昨年から 2,930 円減少

お出かけ 1 人 1 回あたりの予算は平均 28,088 円。昨年から 2,930 円の減少となり、物価上昇や生活費の負担感のためか、お出かけ予算に対し慎重な姿勢がうかがえます。

今秋のお出かけ予算への物価高騰の影響、3 人に 2 人が実感

今秋のお出かけ予算に物価高騰の影響がどのくらいあるかでは 3 人に 2 人が「影響がある」と回答。物価高の影響の広がりがお出かけ予算に及んでいることがうかがえる結果となりました。

秋のお出かけの行き先を決める際の生成 AI 活用、活用率は 37%

秋のお出かけの行き先を決める際に生成 AI を活用しているかでは、37%が「活用している」と回答。行き先を決める際にどのようなことを生成 AI に伝えているかでは「優先したい目的」が 1 位に。目的に合わせて効率よくお出かけ先を決めようと、生成 AI を頼りにするケースが少なくないようです。

【秋のお出かけ（行楽）の予定】 p.5-11

- [1] 今秋、どのようなお出かけをしたい？ 1位「グルメ」2位「ショッピング」3位「温泉」
兵庫県では「温泉」と「紅葉狩り」が1位
- [2] 今秋のお出かけでの支出意向
「食事」では56%、「お出かけ先での体験」では53%が“お金をかけたい”と回答
「食事」では石川県、「お出かけ先での体験」では福岡県、「宿泊」では京都府、
「お出かけ先での買い物」と「お土産」では愛媛県が1位
- [3] 今秋のお出かけ予算 1人1回あたりの平均は28,088円、昨年から2,930円減少
都道府県別では1位「石川県」36,201円、2位「三重県」36,042円、3位「東京都」34,494円
- [4] 3人に2人が「今秋の“お出かけ”の予算に物価高騰の影響がある」と回答
- [5] 2人に1人が「今秋の“お出かけ”予算にシルバーウィークの出費の影響がある」と回答

【秋のお出かけ（行楽）の実態】 p.12-15

- [1] 「秋の“お出かけ”の行き先を決める際に、生成AIを活用することがある」37%
都道府県別では茨城県が50%で1位
- [2] 秋の“お出かけ”の行き先を決める際に、生成AIに伝えていること
1位「優先したい目的」2位「移動手段」3位「日程・旅行期間」
- [3] 秋のお出かけで経験した失敗 1位「人気スポットに行ったら人多すぎて疲れた」
2位「予算をオーバーしてしまった」3位「紅葉が見頃ではなかった」

【ショッピング・オシャレに関する意向】 p.16-22

- [1] 今秋のショッピング意欲を100点満点で表すと？ 平均は44.1点
都道府県別では1位「茨城県」49.4点、2位「沖縄県」49.1点、3位「大分県」48.4点
- [2] 今秋のオシャレ意欲を100点満点で表すと？ 平均は38.5点、男性では34.7点、女性では42.4点
都道府県別では1位「福岡県」45.9点、2位「茨城県」45.6点、3位「大阪府」43.9点
- [3] お金をかけたいのは？ “体験の購入”30%、“モノの購入”33%
ショッピングで多いのは？ “計画的に買う”48%、“衝動買い”20%
ショッピングでの後悔で多いのは？ “買い過ぎを後悔”28%、“買わずに後悔”27%
ファッション用品で重視したいのは？ “品質”30%、“価格”32%
オシャレだと思うのは？ “自分のスタイルを貫く”58%、“流行を追いかける”8%
- [4] 都道府県別のショッピング・オシャレに関する意向
「体験の購入にお金をかけたい」1位は東京都と兵庫県、「モノの購入にお金をかけたい」1位は香川県
「計画的に買うことが多い」1位は京都府、「衝動買いすることが多い」1位は鹿児島県
「買い過ぎを後悔することが多い」1位は千葉県、「買わずに後悔することが多い」1位は鳥取県
「ファッション用品は品質重視」1位は岐阜県、「ファッション用品は価格重視」1位は山梨県
「自分のスタイルを貫くのがオシャレだと思う」1位は千葉県、
「流行を追いかけるのがオシャレだと思う」1位は愛知県と奈良県
- [5] ファッション用品をよく買いに行く場所
1位「ショッピングモール」2位「オンラインショップ」3位「アウトレットモール」
「ショッピングモール」では宮崎県、「オンラインショップ」では徳島県、
「アウトレットモール」では千葉県と滋賀県が1位

アウトレットモール

アウトレットモールに行こうと思う理由をみると、リーズナブルなお買い物ができるスポットとしてのほか、行楽の行き先としてアウトレットモールが捉えられていることもわかった一方で、利用経験者の大半が衝動買いや掘り出し物遭遇の経験を有しており、各々がアウトレットモールでさまざまなショッピング経験をしていることがわかりました。節約志向が続くなかでも平均支出は昨年から増加しており、アウトレットモールがお買い物先としても、お出かけ先としても利用されていることがうかがえます。

アウトレットに行こうと思うとき TOP2 は“お得にお買い物をしたいとき”“お出かけしたいとき”

アウトレット利用経験者にアウトレットモールに行こうと思うのはどんなときかを聞くと、1位は「安くいいモノを買いたいとき」、2位は「ドライブ・お出かけをしたいとき」。お得にお買い物ができるスポットとしてだけでなく、行楽の行き先としても認識されていることがわかります。

アウトレットでの平均支出は 26,042 円、昨年から 3,941 円増加

1回の訪問で使う金額は平均 26,042 円。昨年からは 3,941 円の増加となり、物価高による節約志向が続くなかでも良い商品をお得に購入したいという意識がうかがえます。都道府県別にみると、1位は徳島県で 45,278 円、2位は東京都で 45,037 円、3位は宮城県で 40,951 円でした。

アウトレット利用経験者の大半が衝動買い・掘り出し物遭遇の経験あり

利用経験者のうち、52%が「衝動買いの経験がある」、59%が「掘り出し物に出会った経験がある」と回答し、都道府県別にみると、衝動買い経験率では高知県、掘り出し物遭遇経験率では岩手県が1位に。ランキング上位には、県内にアウトレットモールが立地していない県が多くみられました。

“アウトレットあるある”は「広すぎて行きたいお店を全部回れない」が2年連続1位

利用経験者にアウトレットモールを訪れた際に経験したことを聞くと、「広すぎて行きたいお店を全部回れない」が2年連続で1位に。アウトレットモールは敷地の広大さやショップの多様さが特徴のためか、予定していたお店だけでなく気になるお店も次々と見つかり、1日では回り切れないと感じる人も多く、アウトレットモールあるあるの定番となっているようです。

【アウトレットモールに関する経験】 p.23-32

- [1] 「アウトレットモールに行ったことがある」64%
都道府県別では1位「茨城県」80%、2位「大阪府」79%、3位「岐阜県」「三重県」78%
- [2] アウトレットモールに行こうと思うとき
1位「安くいいモノを買いたいとき」2位「ドライブ・お出かけをしたいとき」、
「安くいいモノを買いたいとき」では京都府、「ドライブ・お出かけをしたいとき」では群馬県、
「セールやキャンペーンが開催されているとき」では熊本県が1位
- [3] アウトレットモールでお買い物をする際、1回の訪問で使うことが多い金額
平均は26,042円、前回調査から3,941円の増加

都道府県別では1位「徳島県」45,278円、2位「東京都」45,037円、3位「宮城県」40,951円

[4] アウトレットモールで買ったことがあるもの

1位「洋服」2位「シューズ」3位「バッグ」4位「ファッション小物」5位「食品・飲料」、
「洋服」では福井県、「シューズ」では京都府、「バッグ」では神奈川県が1位

[5] アウトレットモールでのお買い物に関する経験

アウトレットモールに行ったことがある人の52%が「衝動買いをしたことがある」、
59%が「掘り出し物に出会ったことがある」

[6] アウトレットモールでの衝動買いの経験率 都道府県別の1位は高知県、2位は宮城県、

アウトレットモールで掘り出し物に出会った経験率 都道府県別の1位は岩手県、2位は秋田県

[7] アウトレットモールでの衝動買いをしたもの・掘り出し物に出会ったもの

いずれもTOP3は「洋服」「シューズ」「バッグ」

[8] “アウトレットモールあるある”経験率 1位「広すぎて行きたいお店を全部回れない」、

「広すぎて行きたいお店を全部回れない」と「予定より買いすぎてしまう」では京都府、
「歩き疲れたときはスイーツを食べて一休みする」では千葉県、
「衝動買いしてしまう」と「どこに駐車したかわからなくなる」では石川県が1位

[9] アウトレットモールを訪れた際の満足したエピソードや楽しかったエピソード

「10年前初めて行って買ったものはいまでも使っていて大切な思い出」
「子どもが気に入った洋服を買って、家に帰ってから喜んでくれたこと」
「気になる人とドライブがてら寄ってワクワクした」「わんちゃんをたくさん見られて嬉しい」など

【秋のお出かけ・アウトレット×芸能人】 p.33-35

アウトレットモールにまつわる芸能人のイメージを 47 都道府県の各在住者に聞くと、それぞれのテーマに沿って自県を代表するイメージとして多様な顔ぶれが並びました。

[1] ファッション・コーディネートに参考をしたい、オシャレだと思う自県出身の芸能人

各都道府県の1位は？ 宮城県「鈴木京香さん」、秋田県「佐々木希さん」、
福島県「ディーン・フジオカさん」、群馬県「篠原涼子さん」、千葉県「桐谷美玲さん」、
長野県「藤森慎吾さん」、愛知県「佐野勇斗さん」、大阪府「中条あやみさん」、
奈良県「堂本剛さん」、鳥取県「松本若菜さん」、広島県「綾瀬はるかさん」、福岡県「橋本環奈さん」

[2] アウトレットモールで“1日店長”をしてほしいと思う自県出身の芸能人 各都道府県の1位は？

北海道「大泉洋さん」、岩手県「戸塚純貴さん」、山形県「ウド鈴木さん」、茨城県「渡辺直美さん」、
神奈川県「阿部寛さん」、山梨県「マキタスポーツさん」「板垣李光人さん」、
岐阜県「伊藤英明さん」、静岡県「広瀬すずさん」、和歌山県「塩崎太智さん」「坂本冬美さん」、
島根県「山内健司さん」、香川県「要潤さん」、福岡県「今田美桜さん」、鹿児島県「上白石萌音さん」

[3] アウトレットモールで掘り出し物を見つけるのが上手だと思う自県出身の芸能人 各都道府県の1位は？

北海道「大泉洋さん」、宮城県「サンドウィッチマン」、群馬県「井森美幸さん」、
埼玉県「若槻千夏さん」、新潟県「横澤夏子さん」、愛知県「大久保佳代子さん」、
滋賀県「西川貴教さん」、奈良県「明石家さんまさん」、鳥取県「イモトアヤコさん」、
愛媛県「友近さん」、熊本県「スザンヌさん」、宮崎県「堺雅人さん」、沖縄県「ゴリさん」

調査結果・データ

《秋のお出かけ（行楽）の予定》

【1】 今秋、どのようなお出かけをしたい？ 1位「グルメ」2位「ショッピング」3位「温泉」

兵庫県では「温泉」と「紅葉狩り」が1位

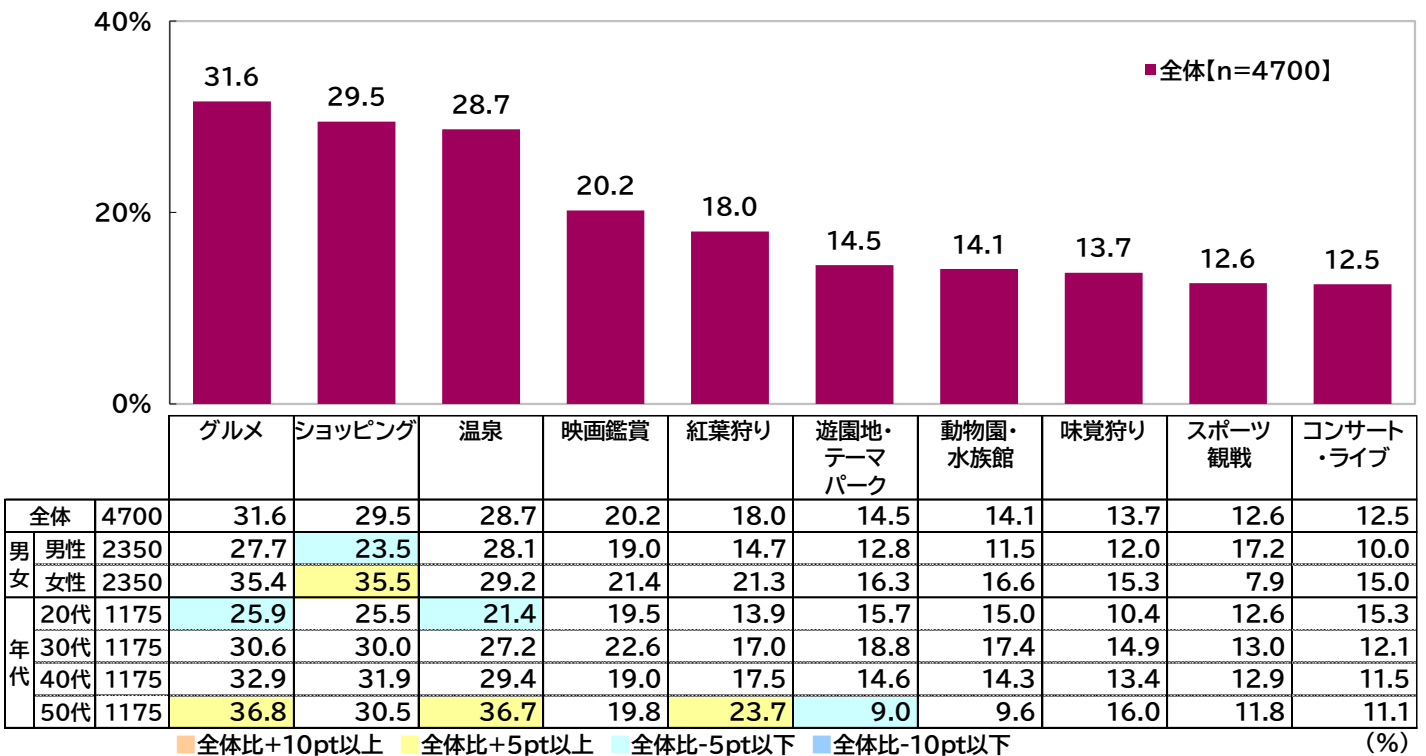
全国の20歳～59歳の男女4,700名（全回答者）に、今秋（10月・11月）のお出かけ・行楽について質問しました。

はじめに、全回答者（4,700名）に、今秋、どのような“お出かけ”（行楽）をしたいか聞いたところ、「グルメ」（31.6%）が最も高くなり、「ショッピング」（29.5%）、「温泉」（28.7%）、「映画鑑賞」（20.2%）、「紅葉狩り」（18.0%）が続きました。

男女別にみると、「ショッピング」（男性23.5%、女性35.5%）は、男性と比べて女性のほうが12.0ポイント高くなりました。

年代別にみると、「グルメ」や「温泉」、「紅葉狩り」は年代が上がるにつれて高くなる傾向がみられ、50代（順に36.8%、36.7%、23.7%）では、それぞれ全体と比べて5ポイント以上高くなりました。

◆今秋、どのような“お出かけ”（行楽）をしたいか【複数回答形式】※上位10位までを表示



都道府県別にみると、多くの都道府県で「グルメ」や「温泉」、「ショッピング」が1位となったほか、兵庫県では「温泉」と「紅葉狩り」が同率で1位となりました。「ショッピング」については特に中国・四国で1位に挙げた県が多く、9県のうち6県（島根県、岡山県、広島県、山口県、香川県、高知県）で1位となりました。また、北陸・甲信越では山梨県を除いた県で「温泉」が1位となり、これから温泉を楽しみたいと考える人が多いことがうかがえる結果となりました。他方、九州・沖縄では、熊本県と宮崎県を除いた県で1位は「グルメ」となっており、黒川温泉が有名な熊本県、青島温泉が有名な宮崎県では「温泉」が1位となりました。

◆今秋、どのような“お出かけ”(行楽)をしたいか〔複数回答形式〕 ※各都道府県在住者の1位の回答を表示

北海道・東北			北陸・甲信越			中国・四国		
		%			%			%
北海道	温泉	32.0	新潟県	温泉	33.0	鳥取県	グルメ	34.0
青森県	グルメ	23.0	富山県	温泉	30.0	島根県	ショッピング	28.0
岩手県	ショッピング	34.0	石川県	温泉	37.0	岡山県	ショッピング/グルメ	35.0
宮城県	温泉	29.0	福井県	温泉	33.0	広島県	ショッピング	35.0
秋田県	ショッピング	34.0	山梨県	グルメ	30.0	山口県	ショッピング	39.0
山形県	温泉	26.0	長野県	温泉	29.0	徳島県	グルメ	40.0
福島県	グルメ	31.0				香川県	ショッピング	37.0
						愛媛県	グルメ	35.0
						高知県	ショッピング	37.0
関東			東海・近畿			九州・沖縄		
		%			%			%
茨城県	グルメ	32.0	岐阜県	グルメ	32.0	福岡県	グルメ	35.0
栃木県	ショッピング	37.0	静岡県	ショッピング	31.0	佐賀県	グルメ	38.0
群馬県	温泉	36.0	愛知県	グルメ	46.0	長崎県	グルメ	34.0
埼玉県	ショッピング	34.0	三重県	グルメ	32.0	熊本県	温泉	32.0
千葉県	グルメ	40.0	滋賀県	グルメ	37.0	大分県	グルメ	35.0
東京都	ショッピング/温泉	34.0	京都府	グルメ	35.0	宮崎県	温泉	40.0
神奈川県	温泉	36.0	大阪府	ショッピング/グルメ	33.0	鹿児島県	グルメ	36.0
			兵庫県	紅葉狩り/温泉	29.0	沖縄県	グルメ	29.0
			奈良県	グルメ	35.0			
			和歌山県	温泉	28.0			

【2】 今秋のお出かけでの支出意向

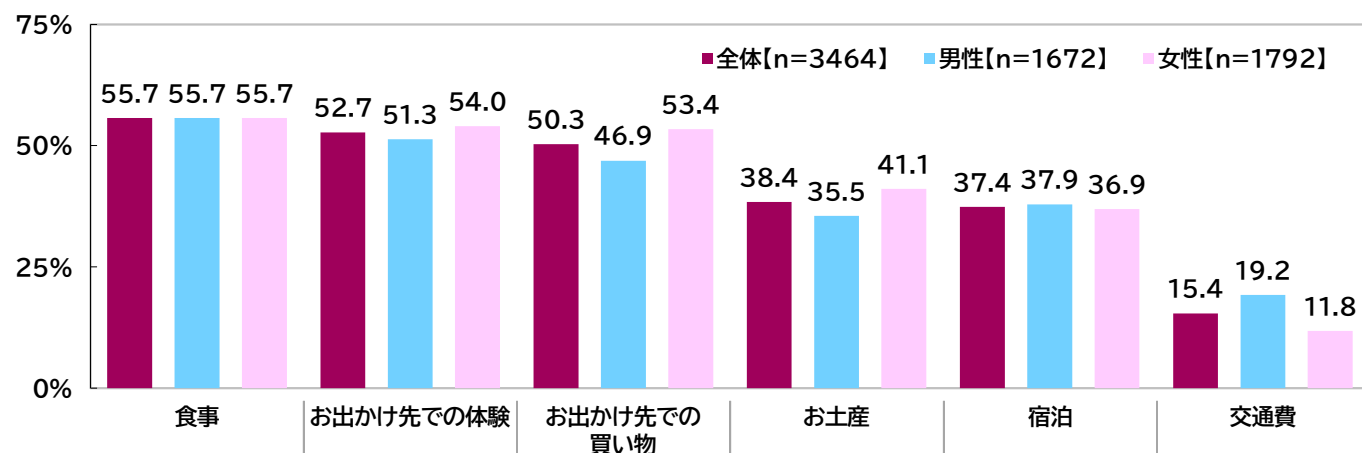
「食事」では56%、「お出かけ先での体験」では53%が“お金をかけたい”と回答
「食事」では石川県、「お出かけ先での体験」では福岡県、「宿泊」では京都府、
「お出かけ先での買い物」と「お土産」では愛媛県が1位

今秋お出かけをしたい人（3,464名）に、お出かけにかかる費用について、いくつかの項目を提示し、今秋“のお出かけ”（行楽）で、お金をかけたいか聞いたところ、かけたい人の割合は「食事」（55.7%）が最も高くなり、「お出かけ先での体験」（52.7%）、「お出かけ先での買い物」（50.3%）と続きました。

男女別にみると、「お出かけ先での買い物」（男性46.9%、女性53.4%）、「お土産」（男性35.5%、女性41.1%）では女性が男性より5ポイント以上高くなり、「交通費」（男性19.2%、女性11.8%）では男性が女性と比べて5ポイント以上高くなりました。

◆今秋の“お出かけ”（行楽）で、お金をかけたい人の割合 [各単一回答形式]

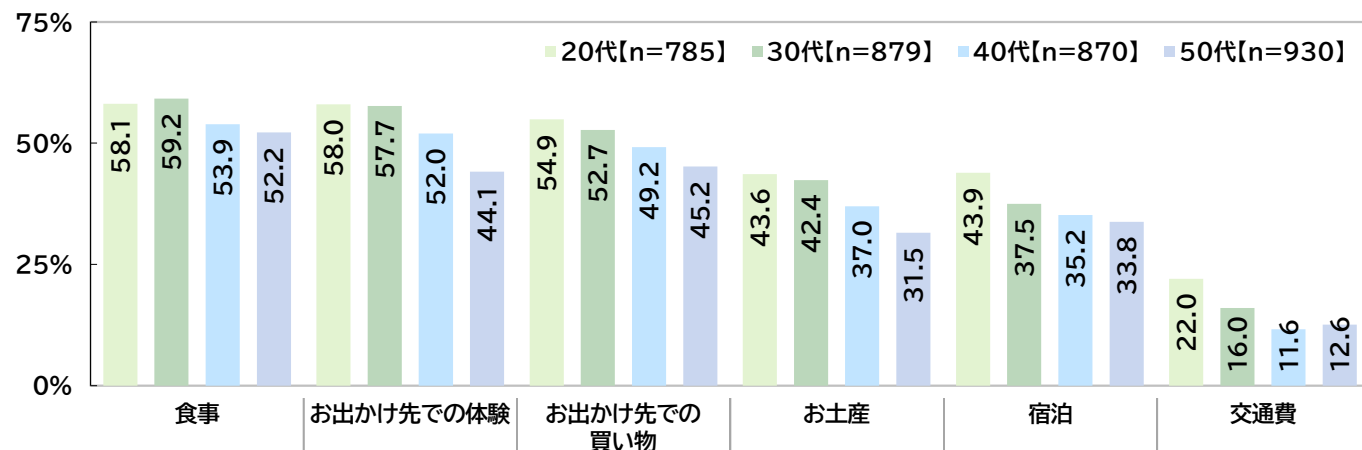
対象：今秋お出かけをしたい人



年代別にみると、お金をかけたい人の割合は、多くの項目で20代が最も高くなり、年代が上がるにつれて下降する傾向がみられました。20代では、今秋のお出かけに対する支出の意欲が高い人が多いようです。

[年代別]◆今秋の“お出かけ”（行楽）で、お金をかけたい人の割合 [各単一回答形式]

対象：今秋お出かけをしたい人



お金をかけたい人の割合を都道府県別にみると、「食事」では1位が石川県（68.8%）、2位が滋賀県（66.2%）、3位が千葉県（64.9%）、「お出かけ先での体験」では1位が福岡県（65.8%）、2位が千葉県（64.9%）、3位が岡山県（63.4%）、「お出かけ先での買い物」では1位が愛媛県（65.2%）、2位が三重県（62.5%）、3位が滋賀県と岡山県（いずれも59.2%）となりました。また、「お土産」では1位が愛媛県（47.8%）、2位が福岡県（47.4%）、3位が三重県（47.2%）、「宿泊」では1位が京都府（56.3%）、2位が福岡県（47.4%）、3位が宮城県（46.7%）となりました。愛媛県は「お出かけ先での買い物」と「お土産」の両項目で1位となっており、お出かけ先での買い物への関心の高さがうかがえる結果となりました。

◆今秋の“お出かけ”（行楽）で、お金をかけたい人の割合 【各単一回答形式】 ※上位10位までを表示
対象：今秋お出かけをしたい人

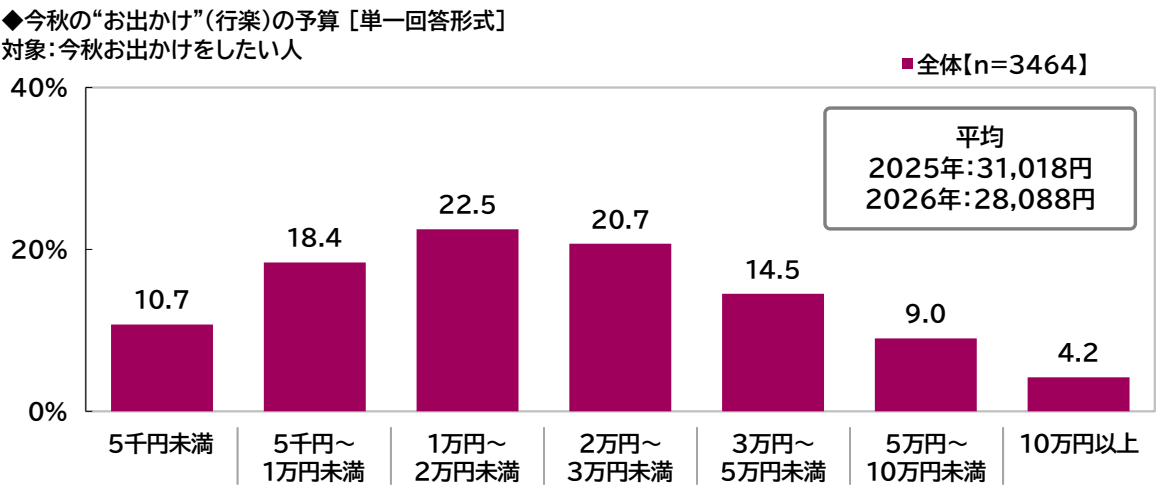
食事			お出かけ先での体験			お出かけ先での買い物		
		%			%			%
1位	石川県	68.8	1位	福岡県	65.8	1位	愛媛県	65.2
2位	滋賀県	66.2	2位	千葉県	64.9	2位	三重県	62.5
3位	千葉県	64.9	3位	岡山県	63.4	3位	滋賀県	59.2
4位	奈良県	64.4	4位	石川県	62.3	3位	岡山県	59.2
5位	神奈川県	64.0	4位	愛媛県	62.3	5位	京都府	57.7
6位	三重県	62.5	6位	栃木県	61.7	6位	香川県	57.1
7位	北海道	61.8	7位	京都府	59.2	7位	長野県	56.9
8位	和歌山県	61.4	8位	神奈川県	58.7	8位	島根県	56.3
9位	愛媛県	60.9	9位	和歌山県	58.6	9位	岐阜県	56.2
10位	福島県	60.5	10位	秋田県	57.5	10位	福岡県	55.3
			10位	熊本県	57.5			

お土産			宿泊		
		%			%
1位	愛媛県	47.8	1位	京都府	56.3
2位	福岡県	47.4	2位	福岡県	47.4
3位	三重県	47.2	3位	宮城県	46.7
4位	長野県	45.8	4位	滋賀県	46.5
5位	宮城県	45.3	5位	大阪府	45.1
6位	茨城県	44.3	6位	千葉県	44.6
7位	秋田県	43.8	7位	東京都	44.3
7位	奈良県	43.8	8位	石川県	44.2
9位	群馬県	42.9	9位	富山県	43.9
10位	岡山県	42.3	10位	山口県	43.2

【3】 今秋のお出かけ予算 1人1回あたりの平均は28,088円、昨年から2,930円減少
都道府県別では1位「石川県」 36,201円、2位「三重県」 36,042円、3位「東京都」 34,494円

今秋お出かけをしたい人（3,464名）に、今秋の“お出かけ”（行楽）の予算（お出かけ1回・1人あたり。宿泊費、食事代、交通費、お土産代などすべての費用を含む）を聞いたところ、「5千円～1万円未満」（18.4%）や「1万円～2万円未満」（22.5%）、「2万円～3万円未満」（20.7%）に回答が集まり、平均は28,088円でした。

昨年の調査結果と比較すると、予算の平均は2025年調査31,018円→2026年調査28,088円と、2,930円減少しました。物価上昇や生活費の負担感が続くなか、お出かけにかかる予算については慎重な姿勢がうかがえる結果となりました。



都道府県別にみると、予算の平均は1位が石川県（36,201円）、2位が三重県（36,042円）、3位が東京都（34,494円）、4位が佐賀県（34,300円）、5位が京都府（32,641円）となりました。他方、予算の平均が最も少なかったのは岩手県で20,481円でした。

◆今秋の“お出かけ”（行楽）の予算の平均 対象：今秋お出かけをしたい人

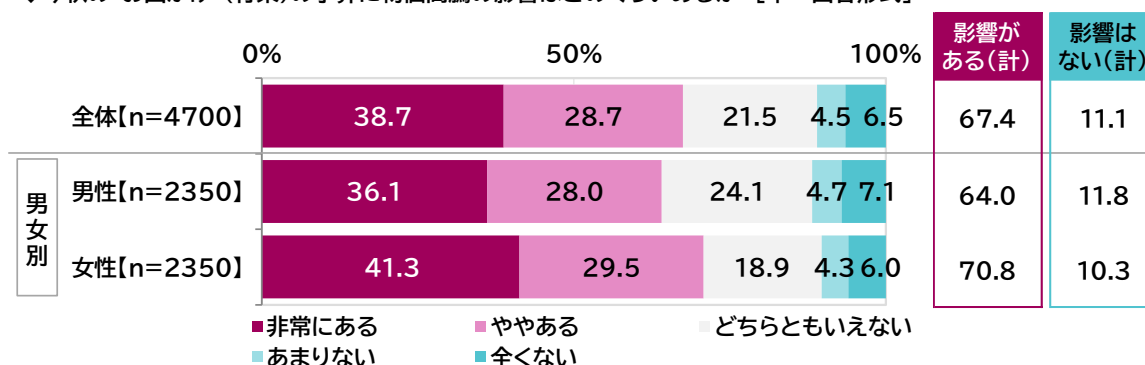
円			円			円			円		
1位	石川県	36,201	12位	高知県	29,779	24位	群馬県	28,052	36位	新潟県	25,929
2位	三重県	36,042	13位	神奈川県	29,667	25位	秋田県	27,842	37位	香川県	25,893
3位	東京都	34,494	14位	熊本県	29,418	26位	鹿児島県	27,254	38位	埼玉県	25,274
4位	佐賀県	34,300	15位	山口県	28,986	27位	北海道	27,204	39位	青森県	25,139
5位	京都府	32,641	16位	徳島県	28,904	28位	滋賀県	27,183	40位	大阪府	24,909
6位	宮城県	32,333	17位	栃木県	28,889	29位	和歌山県	27,143	41位	千葉県	24,831
7位	長崎県	31,929	18位	愛知県	28,844	30位	兵庫県	27,078	42位	山形県	24,623
8位	長野県	31,111	19位	愛媛県	28,804	31位	宮崎県	27,045	43位	茨城県	23,797
9位	福岡県	30,855	20位	岡山県	28,803	32位	広島県	26,372	44位	島根県	23,398
10位	沖縄県	30,560	21位	奈良県	28,733	33位	大分県	26,108	45位	鳥取県	23,188
11位	山梨県	29,800	22位	静岡県	28,403	34位	福島県	26,086	46位	岐阜県	21,712
			23位	富山県	28,068	35位	福井県	26,014	47位	岩手県	20,481

【4】3人に2人が「今秋の“お出かけ”の予算に物価高騰の影響がある」と回答

全回答者（4,700名）に、今秋の“お出かけ”（行楽）の予算に物価高騰の影響はどのくらいあるか聞いたところ、「非常にある」が38.7%、「ややある」が28.7%で合計した『影響がある（計）』は67.4%となりました。3人に2人が、お出かけ予算に物価高騰の影響があると回答しており、物価高の影響の広がりがかえりやすくなる結果となりました。

男女別にみると、『影響がある（計）』の割合は女性では70.8%と、男性（64.0%）より5ポイント以上高くなりました。

◆今秋の“お出かけ”（行楽）の予算に物価高騰の影響はどのくらいあるか〔単一回答形式〕



都道府県別にみると、予算に影響がある人の割合は、1位が広島県（79.0%）、2位が愛媛県（77.0%）、3位が京都府、大阪府、熊本県、大分県（いずれも76.0%）となりました。他方、影響がある人の割合が最も低かったのは埼玉県で53.0%でした。

◆今秋の“お出かけ”（行楽）の予算に物価高騰の影響がある人の割合

各都道府県【n=100】

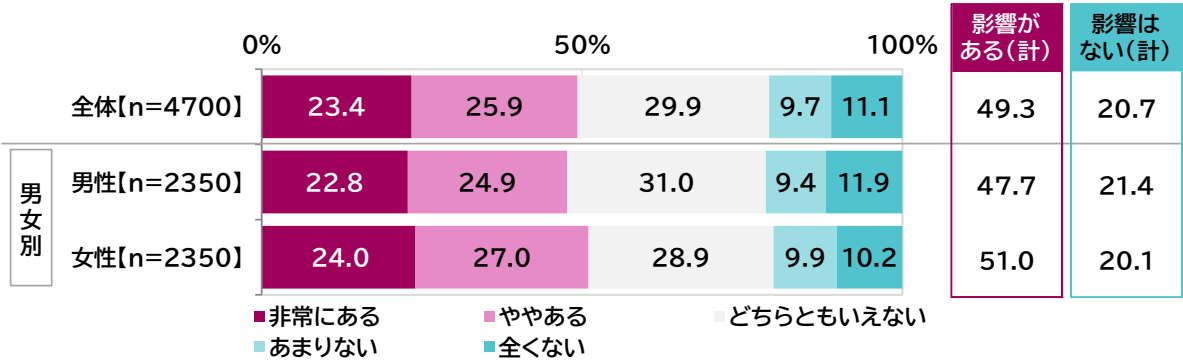
		%			%			%			%
1位	広島県	79.0	8位	鹿児島県	72.0	24位	福井県	67.0	34位	香川県	64.0
2位	愛媛県	77.0	13位	福島県	71.0	24位	徳島県	67.0	34位	佐賀県	64.0
3位	京都府	76.0	13位	山梨県	71.0	26位	茨城県	66.0	34位	長崎県	64.0
3位	大阪府	76.0	15位	新潟県	70.0	26位	東京都	66.0	39位	神奈川県	63.0
3位	熊本県	76.0	15位	岡山県	70.0	26位	三重県	66.0	39位	富山県	63.0
3位	大分県	76.0	15位	高知県	70.0	26位	鳥取県	66.0	41位	静岡県	61.0
7位	群馬県	74.0	18位	長野県	69.0	30位	北海道	65.0	41位	奈良県	61.0
8位	千葉県	72.0	18位	滋賀県	69.0	30位	栃木県	65.0	43位	秋田県	60.0
8位	石川県	72.0	18位	宮崎県	69.0	30位	兵庫県	65.0	44位	岩手県	59.0
8位	岐阜県	72.0	21位	愛知県	68.0	30位	福岡県	65.0	45位	宮城県	57.0
8位	和歌山県	72.0	21位	島根県	68.0	34位	青森県	64.0	45位	山形県	57.0
			21位	沖縄県	68.0	34位	山口県	64.0	47位	埼玉県	53.0

【5】 2人に1人が「今秋の“お出かけ”予算にシルバーウィークの出費の影響がある」と回答

また、今秋の“お出かけ”（行楽）予算に今年のシルバーウィークの出費の影響はどのくらいあるか聞いたところ、『影響がある（計）』は49.3%となりました。

男女別にみると、女性では『影響がある（計）』（51.0%）は半数以上となりました。

◆今秋の“お出かけ”（行楽）予算に今年のシルバーウィークの出費の影響はどのくらいあるか [単一回答形式]



都道府県別にみると、予算に影響がある人の割合は、1位が京都府と和歌山県（いずれも58.0%）、3位が千葉県（57.0%）、4位が青森県、大阪府、広島県（いずれも56.0%）となり、影響がある人の割合が最も低かったのは山口県（37.0%）でした。

◆今秋の“お出かけ”（行楽）予算に今年のシルバーウィークの出費の影響がある人の割合

各都道府県【n=100】

%			%			%			%		
1位	京都府 和歌山県	58.0	7位	沖縄県	55.0	23位	山梨県	50.0	36位	富山県	44.0
			13位	宮城県	53.0	23位	長崎県	50.0	36位	三重県	44.0
			13位	福島県	53.0	26位	北海道	49.0	36位	香川県	44.0
3位	千葉県	57.0	13位	滋賀県	53.0	26位	群馬県	49.0	39位	山形県	43.0
4位	青森県	56.0	13位	岡山県	53.0	26位	鳥取県	49.0	39位	新潟県	43.0
4位	大阪府	56.0	17位	栃木県	52.0	29位	福井県	48.0	39位	長野県	43.0
4位	広島県	56.0	17位	東京都	52.0	29位	兵庫県	48.0	39位	岐阜県	43.0
7位	秋田県	55.0	19位	岩手県	51.0	31位	島根県	46.0	39位	愛知県	43.0
7位	石川県	55.0	19位	愛媛県	51.0	32位	埼玉県	45.0	39位	奈良県	43.0
7位	福岡県	55.0	19位	大分県	51.0	32位	神奈川県	45.0	45位	高知県	42.0
7位	熊本県	55.0	19位	宮崎県	51.0	32位	静岡県	45.0	46位	徳島県	39.0
7位	鹿児島県	55.0	23位	茨城県	50.0	32位	佐賀県	45.0	47位	山口県	37.0

《秋のお出かけ（行楽）の実態》

【1】「秋の“お出かけ”の行き先を決める際に、生成AIを活用することがある」37%

都道府県別では茨城県が50%で1位

【2】秋の“お出かけ”の行き先を決める際に、生成AIに伝えていること

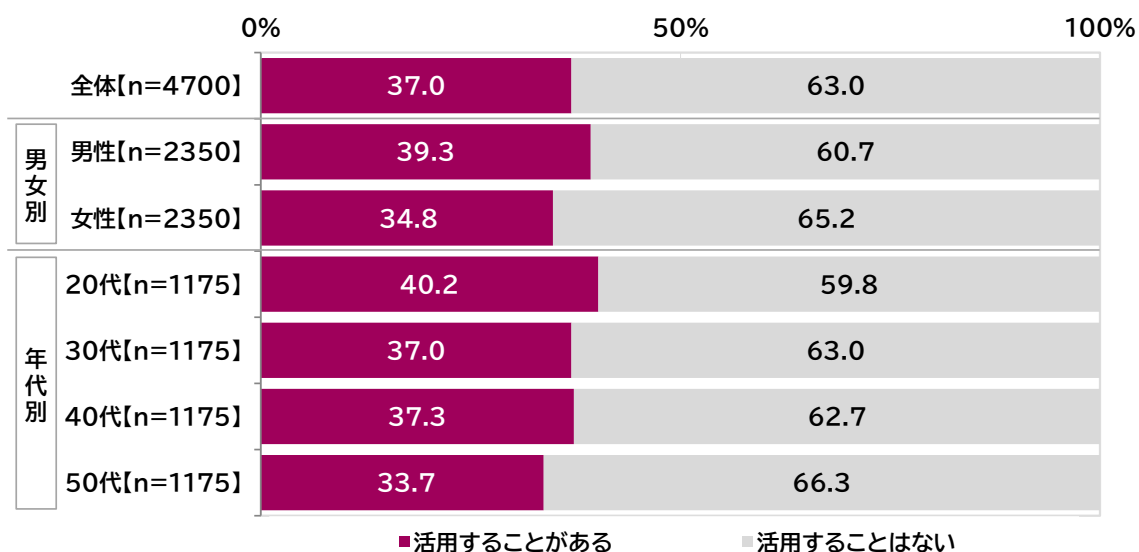
1位「優先したい目的」2位「移動手段」3位「日程・旅行期間」

全回答者（4,700名）に、秋の“お出かけ”（行楽）の行き先を決める際に、生成AIを活用することはあるか聞いたところ、「活用することがある」は37.0%となりました。

男女別にみると、男性では「活用することがある」は39.3%と、女性（34.8%）と比べて5ポイント近く高くなりました。

年代別にみると、「活用することがある」の割合は、20代（40.2%）が最も高く、50代（33.7%）が最も低くなりました。そのほか、30代では37.0%、40代では37.3%と、年代を問わず3割以上が生成AIを活用しており、お出かけ先選びにおける生成AIの利用が広がっている様子がうかがえます。

◆秋の“お出かけ”（行楽）の行き先を決める際に、生成AIを活用することはあるか



都道府県別にみると、活用することがある人の割合は、1位が茨城県で、活用率は50.0%となりました。以降、2位は宮城県、埼玉県、神奈川県（いずれも46.0%）でした。反対に、活用することがある人の割合が最も低かったのは佐賀県（25.0%）で、4人中1人にとどまりました。

◆秋の“お出かけ”（行楽）の行き先を決める際に、生成AIを活用することがある人の割合

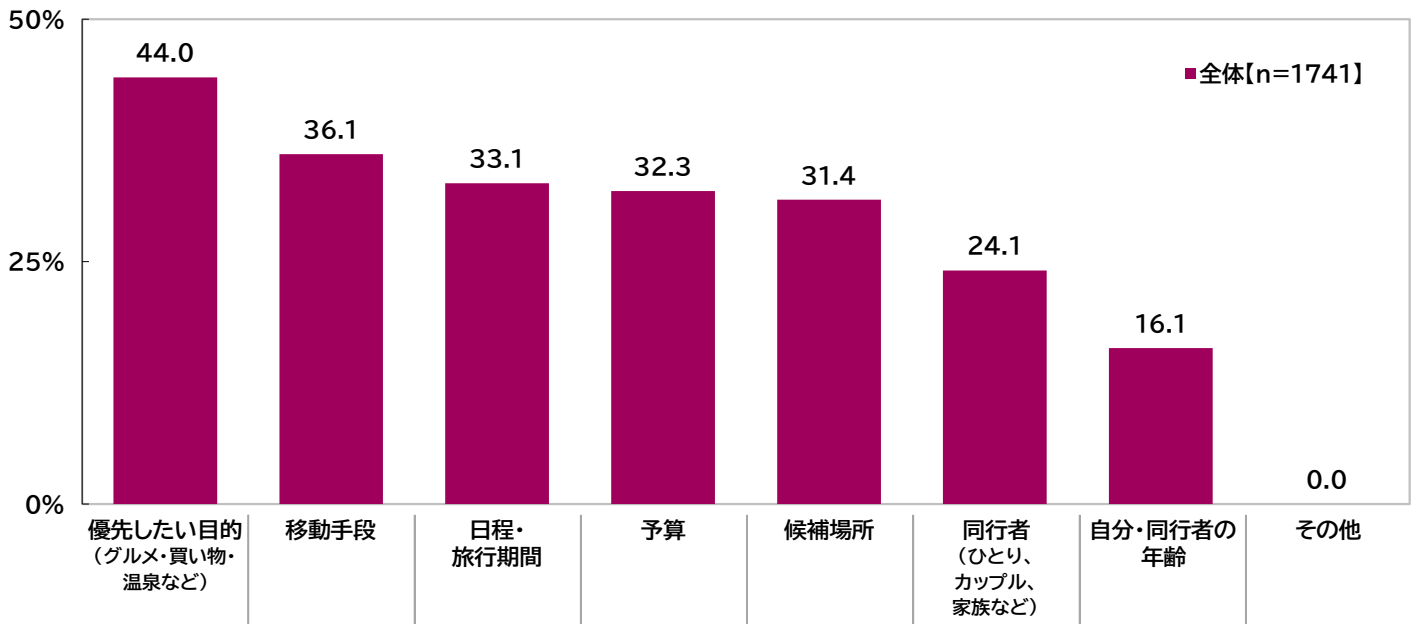
各都道府県【n=100】

%			%			%			%		
1位	茨城県	50.0	12位	秋田県	40.0	19位	鹿児島県	38.0	35位	長野県	33.0
			12位	山形県	40.0	25位	奈良県	37.0	35位	静岡県	33.0
2位	宮城県	46.0	12位	広島県	40.0	25位	和歌山県	37.0	35位	島根県	33.0
2位	埼玉県	46.0	15位	福島県	39.0	25位	岡山県	37.0	35位	熊本県	33.0
2位	神奈川県	46.0	15位	栃木県	39.0	28位	千葉県	36.0	40位	新潟県	32.0
5位	福岡県	45.0	15位	群馬県	39.0	28位	徳島県	36.0	40位	富山県	32.0
6位	京都府	44.0	15位	沖縄県	39.0	30位	福井県	35.0	42位	高知県	31.0
7位	東京都	43.0	19位	石川県	38.0	30位	山梨県	35.0	43位	山口県	30.0
7位	愛媛県	43.0	19位	三重県	38.0	30位	鳥取県	35.0	44位	長崎県	28.0
9位	北海道	41.0	19位	大阪府	38.0	33位	滋賀県	34.0	45位	岐阜県	26.0
9位	岩手県	41.0	19位	兵庫県	38.0	33位	大分県	34.0	45位	愛知県	26.0
9位	宮崎県	41.0	19位	香川県	38.0	35位	青森県	33.0	47位	佐賀県	25.0

秋の“お出かけ”（行楽）の行き先を決める際に、生成AIを活用することがある人（1,741名）に、どのようなことを生成AIに伝えているか聞いたところ、「優先したい目的」（44.0%）が最も高くなり、「移動手段」（36.1%）、「日程・旅行期間」（33.1%）、「予算」（32.3%）、「候補場所」（31.4%）が続きました。目的や条件に合った行き先を効率よく探すため、生成AIを活用している人が多いようです。

◆秋の“お出かけ”（行楽）の行き先を決める際に、生成AIに伝えていること【複数回答形式】

対象：秋の“お出かけ”（行楽）の行き先を決める際に、生成AIを活用することがある人



【3】 秋のお出かけで経験した失敗 1位「人気スポットに行ったら人多すぎて疲れた」
2位「予算をオーバーしてしまった」3位「紅葉が見頃ではなかった」

全回答者（4,700名）に、秋の“お出かけ”（行楽）で経験した失敗を聞いたところ、1位「人気スポットに行ったら人多すぎて疲れた」（15.8%）、2位「予算をオーバーしてしまった」（12.4%）、3位「紅葉が見頃ではなかった」（9.5%）、4位「渋滞に巻き込まれて予定が狂った」（9.2%）、5位「予定を詰め込み過ぎて疲れた」（8.4%）となりました。

年代別にみると、「人気スポットに行ったら人多すぎて疲れた」は、すべての年代で1位となったものの、回答割合は年代が上がるにつれて高くなる傾向がみられ、20代（12.7%）と50代（18.6%）では5ポイント以上の差が開きました。

◆秋の“お出かけ”（行楽）で経験した失敗〔複数回答形式〕 ※上位10位までを表示
 全体【n=4700】

1位	人気スポットに行ったら人多すぎて疲れた	15.8%	6位	上着を忘れて寒かった	8.1%
2位	予算をオーバーしてしまった	12.4%	7位	厚着しすぎて汗だくになった	7.0%
3位	紅葉が見頃ではなかった	9.5%	8位	急な雨に降られてずぶ濡れになった	5.7%
4位	渋滞に巻き込まれて予定が狂った	9.2%	9位	紫外線対策を忘れて日焼けした	5.2%
5位	予定を詰め込み過ぎて疲れた	8.4%	10位	秋の味覚を食べ過ぎた	4.8%

◆秋の“お出かけ”（行楽）で経験した失敗〔複数回答形式〕 ※上位5位までを表示

20代【n=1175】

1位	人気スポットに行ったら人多すぎて疲れた	12.7%
2位	予算をオーバーしてしまった	9.7%
3位	予定を詰め込み過ぎて疲れた	8.2%
4位	紅葉が見頃ではなかった	7.5%
5位	上着を忘れて寒かった	7.4%

30代【n=1175】

1位	人気スポットに行ったら人多すぎて疲れた	15.1%
2位	予算をオーバーしてしまった	12.4%
3位	上着を忘れて寒かった	9.4%
4位	厚着しすぎて汗だくになった	8.7%
5位	予定を詰め込み過ぎて疲れた	8.6%

40代【n=1175】

1位	人気スポットに行ったら人多すぎて疲れた	16.7%
2位	予算をオーバーしてしまった	14.3%
3位	渋滞に巻き込まれて予定が狂った	9.7%
4位	紅葉が見頃ではなかった	9.1%
5位	上着を忘れて寒かった	8.9%

50代【n=1175】

1位	人気スポットに行ったら人多すぎて疲れた	18.6%
2位	紅葉が見頃ではなかった	13.2%
3位	予算をオーバーしてしまった	13.1%
4位	渋滞に巻き込まれて予定が狂った	12.8%
5位	予定を詰め込み過ぎて疲れた	8.5%

秋の“お出かけ”（行楽）での失敗について、経験したことがある人の割合を都道府県別にみると、「人気スポットに行ったら人が多すぎて疲れた」では1位が新潟県（25.0%）、2位が千葉県（23.0%）、3位が埼玉県（22.0%）、「予算をオーバーしてしまった」では1位が佐賀県（23.0%）、2位が栃木県（20.0%）、3位は千葉県と滋賀県（いずれも18.0%）、「紅葉が見頃ではなかった」では1位が栃木県（17.0%）、2位が愛知県（15.0%）、3位が兵庫県（14.0%）となりました。

また、「渋滞に巻き込まれて予定が狂った」では1位が福岡県（17.0%）、2位が栃木県（15.0%）、3位が群馬県と京都府（いずれも14.0%）、「予定を詰め込み過ぎて疲れた」では1位が鹿児島県（16.0%）、2位が福岡県（14.0%）、3位が大分県（13.0%）となりました。

◆秋の“お出かけ”（行楽）での失敗について、経験したことがある人の割合
 ※経験したことがある失敗の上位5項目の回答割合の上位10位までを表示
 各都道府県【n=100】

人気スポットに行ったら 人が多すぎて疲れた			予算を オーバーしてしまった			紅葉が 見頃ではなかった			渋滞に巻き込まれて 予定が狂った			予定を詰め込み過ぎて 疲れた		
%			%			%			%			%		
1位	新潟県	25.0	1位	佐賀県	23.0	1位	栃木県	17.0	1位	福岡県	17.0	1位	鹿児島県	16.0
2位	千葉県	23.0	2位	栃木県	20.0	2位	愛知県	15.0	2位	栃木県	15.0	2位	福岡県	14.0
3位	埼玉県	22.0	3位	千葉県	18.0	3位	兵庫県	14.0	3位	群馬県	14.0	3位	大分県	13.0
4位	三重県	21.0	3位	滋賀県	18.0	4位	東京都	13.0	3位	京都府	14.0	4位	千葉県	12.0
4位	大阪府	21.0	5位	石川県	17.0	4位	京都府	13.0	5位	石川県	13.0	4位	山梨県	12.0
4位	徳島県	21.0	6位	岩手県	16.0	6位	山形県	12.0	5位	滋賀県	13.0	6位	茨城県	11.0
7位	広島県	20.0	6位	鹿児島県	16.0	6位	群馬県	12.0	5位	大阪府	13.0	6位	東京都	11.0
8位	群馬県	19.0	8位	山形県	15.0	6位	山梨県	12.0	8位	福井県	12.0	6位	京都府	11.0
8位	愛知県	19.0	8位	福井県	15.0	6位	広島県	12.0	8位	鳥取県	12.0	6位	大阪府	11.0
8位	滋賀県	19.0	8位	福岡県	15.0	6位	福岡県	12.0	10位	岩手県	11.0	6位	広島県	11.0
8位	京都府	19.0				6位	佐賀県	12.0	10位	福島県	11.0	6位	宮崎県	11.0
8位	和歌山県	19.0				6位	熊本県	12.0	10位	神奈川県	11.0			
									10位	広島県	11.0			
									10位	長崎県	11.0			
									10位	鹿児島県	11.0			

《ショッピング・オシャレに関する意向》

【1】 今秋のショッピング意欲を100点満点で表すと？ 平均は44.1点

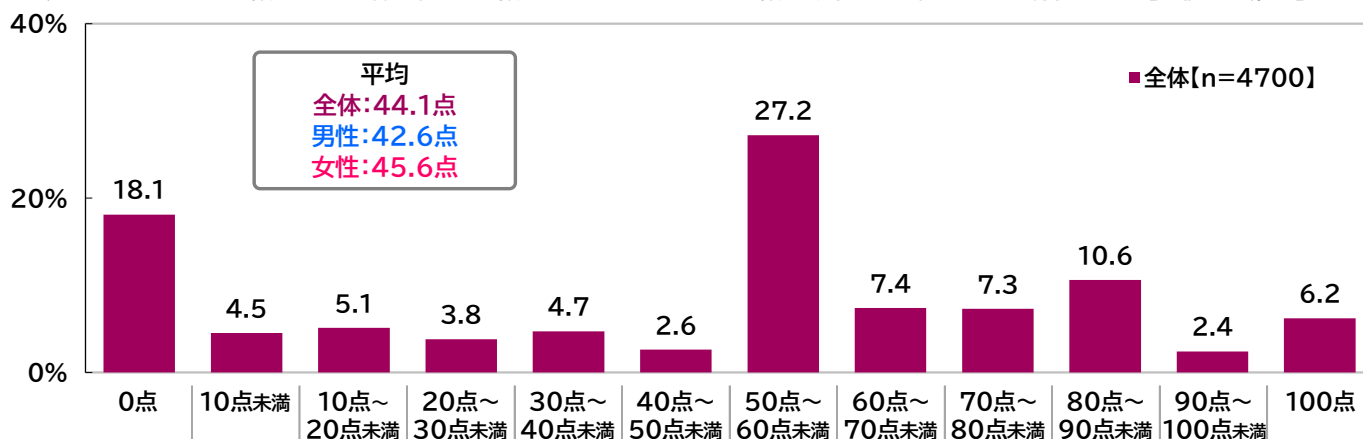
都道府県別では1位「茨城県」49.4点、2位「沖縄県」49.1点、3位「大分県」48.4点

“今秋、どのようなお出かけ（行楽）をしたいか”では、グルメに次いでショッピングが人気となりましたが、実際にショッピングやオシャレに対する意欲はどのくらいあるのでしょうか。

全回答者（4,700名）に、今秋のショッピング意欲を100点満点（0点：意欲は全くない～100点：意欲は非常に旺盛）で表した場合の点数を聞いたところ、「50点～60点未満」（27.2%）に回答が集まったほか、「0点」（18.1%）などにも回答がみられ、平均は44.1点でした。

男女別にみると、平均は女性では45.6点と、男性（42.6点）と比べて3.0点高くなりました。

◆今秋のショッピング意欲を100点満点（0点：意欲は全くない～100点：意欲は非常に旺盛）で表した場合の点数【数値入力形式】



都道府県別にみると、平均は1位が茨城県（49.4点）、2位が沖縄県（49.1点）、3位が大分県（48.4点）となりました。

都道府県・男女別にみると、男性では1位が福島県（50.1点）、2位が長崎県（49.7点）、3位が大分県（48.7点）、女性では1位が山口県（51.5点）、2位が沖縄県（51.4点）、3位が広島県（51.1点）となりました。

◆今秋のショッピング意欲を100点満点（0点：意欲は全くない～100点：意欲は非常に旺盛）で表した場合の点数【数値入力形式】 ※平均を表示

各都道府県【n=100】

	点
1位 茨城県	49.4
2位 沖縄県	49.1
3位 大分県	48.4
4位 栃木県	47.8
5位 福島県	47.7
6位 長崎県	47.6
7位 兵庫県	47.3
8位 福岡県	46.8
9位 山口県	46.7
10位 石川県	46.1
10位 岐阜県	46.1

各都道府県(男性)【n=50】

	点
1位 福島県	50.1
2位 長崎県	49.7
3位 大分県	48.7
4位 茨城県	48.3
4位 岐阜県	48.3
6位 愛知県	48.2
7位 栃木県	47.5
7位 鹿児島県	47.5
9位 群馬県	46.8
10位 沖縄県	46.7

各都道府県(女性)【n=50】

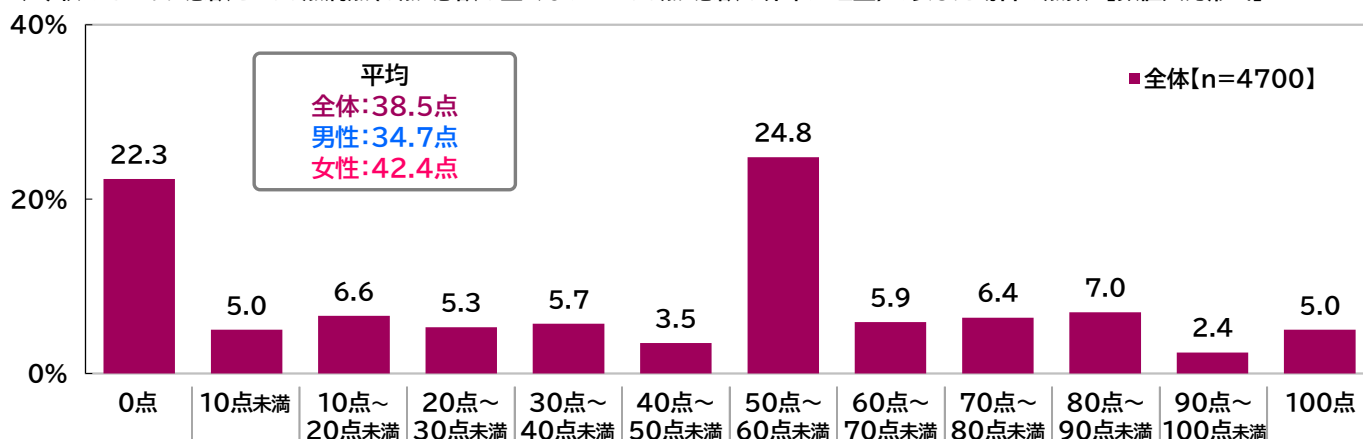
	点
1位 山口県	51.5
2位 沖縄県	51.4
3位 広島県	51.1
4位 宮城県	50.7
5位 茨城県	50.5
6位 熊本県	50.4
7位 石川県	50.2
8位 三重県	49.9
9位 新潟県	49.2
9位 奈良県	49.2

【2】 今秋のオシャレ意欲を100点満点で表すと？ 平均は38.5点、男性では34.7点、女性では42.4点
都道府県別では1位「福岡県」45.9点、2位「茨城県」45.6点、3位「大阪府」43.9点

続いて、今秋のオシャレ意欲を100点満点（0点：意欲は全くない～100点：意欲は非常に旺盛）で表した場合の点数を聞いたところ、「50点～60点未満」（24.8%）と「0点」（22.3%）に回答が集まり、平均は38.5点でした。

男女別にみると、平均は女性では42.4点と、男性（34.7点）と比べて7.7点高くなりました。

◆今秋のオシャレ意欲を100点満点（0点：意欲は全くない～100点：意欲は非常に旺盛）で表した場合の点数【数値入力形式】



都道府県別にみると、平均は1位が福岡県（45.9点）、2位が茨城県（45.6点）、3位が大阪府（43.9点）となりました。

都道府県・男女別にみると、男性では1位が福岡県（44.9点）、2位が大阪府（43.7点）、3位が栃木県（42.1点）、女性では1位が新潟県（54.6点）、2位が茨城県（50.1点）、3位が広島県（49.1点）となりました。

◆今秋のオシャレ意欲を100点満点（0点：意欲は全くない～100点：意欲は非常に旺盛）で表した場合の点数【数値入力形式】 ※平均を表示

各都道府県【n=100】			各都道府県(男性)【n=50】			各都道府県(女性)【n=50】		
		点			点			点
1位	福岡県	45.9	1位	福岡県	44.9	1位	新潟県	54.6
2位	茨城県	45.6	2位	大阪府	43.7	2位	茨城県	50.1
3位	大阪府	43.9	3位	栃木県	42.1	3位	広島県	49.1
4位	奈良県	43.7	4位	沖縄県	41.2	4位	宮崎県	48.9
5位	栃木県	42.6	5位	茨城県	41.0	5位	奈良県	47.8
6位	大分県	41.6	6位	長崎県	40.7	6位	兵庫県	47.4
7位	兵庫県	41.4	7位	大分県	39.9	7位	福岡県	47.0
8位	広島県	41.2	8位	奈良県	39.5	8位	長野県	46.6
9位	愛媛県	41.1	9位	鹿児島県	38.8	9位	神奈川県	46.4
10位	福島県	40.6	10位	京都府	38.0	10位	愛媛県	45.7

【3】お金をかけたいのは？ “体験の購入”30%、“モノの購入”33%

ショッピングで多いのは？ “計画的に買う”48%、“衝動買い”20%

ショッピングでの後悔が多いのは？ “買い過ぎを後悔”28%、“買わずに後悔”27%

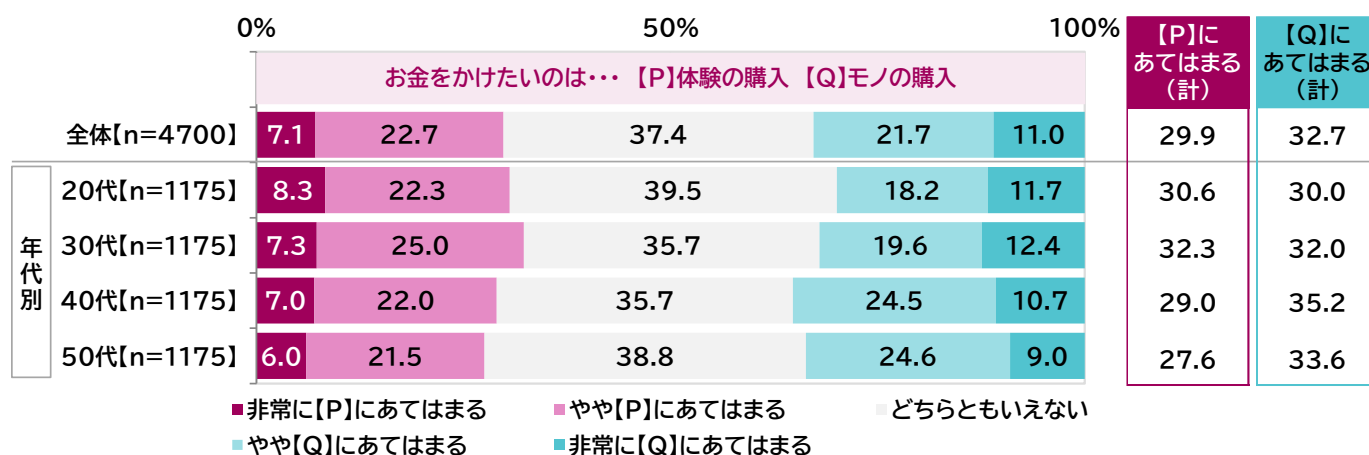
ファッション用品で重視したいのは？ “品質”30%、“価格”32%

オシャレだと思うのは？ “自分のスタイルを貫く”58%、“流行を追いかける”8%

全回答者（4,700名）に、お金をかけたいのは「体験の購入」か、「モノの購入」か聞いたところ、『体験の購入（計）』は29.9%、『モノの購入（計）』は32.7%で、“モノ派”の割合のほうが高くなりました。

年代別にみると、20代と30代では『体験の購入（計）』と『モノの購入（計）』の割合が拮抗した一方、40代と50代では『モノの購入（計）』が『体験の購入（計）』より6ポイント以上高くなりました。体験消費への関心が高まるなかでも、若年層を含めてモノの購入意向も根強いことがうかがえる結果となりました。

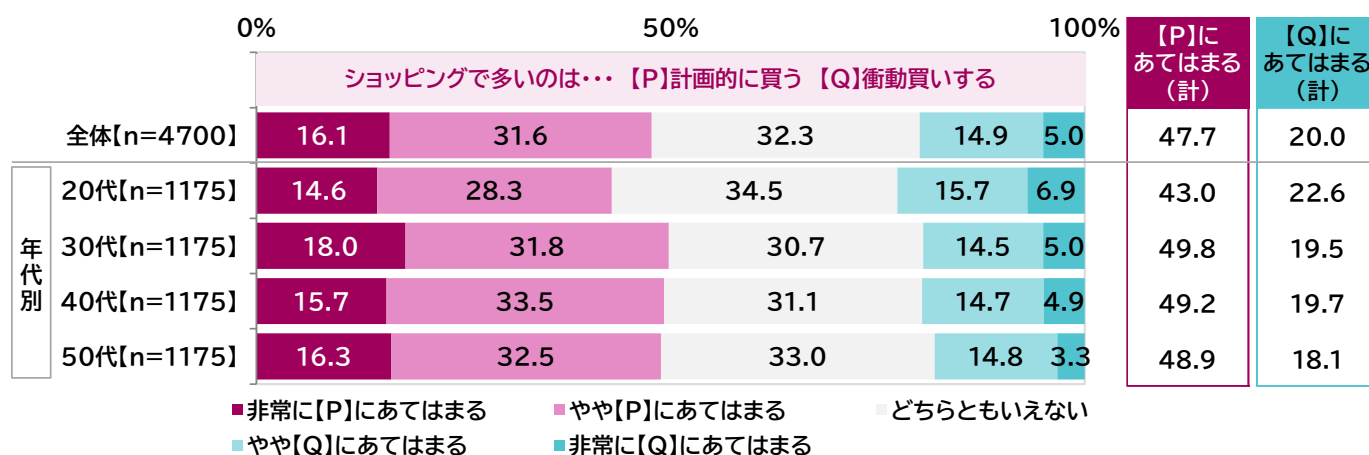
◆ショッピング・オシャレに関する考えについて、【P】と【Q】のどちらにあてはまるか [単一回答形式]



次に、ショッピングで多いのは「計画的に買う」ことと、「衝動買いする」ことのどちらか聞いたところ、『計画的に買う（計）』は47.7%、『衝動買いする（計）』は20.0%で、計画的に購入している人のほうが多い結果となりました。

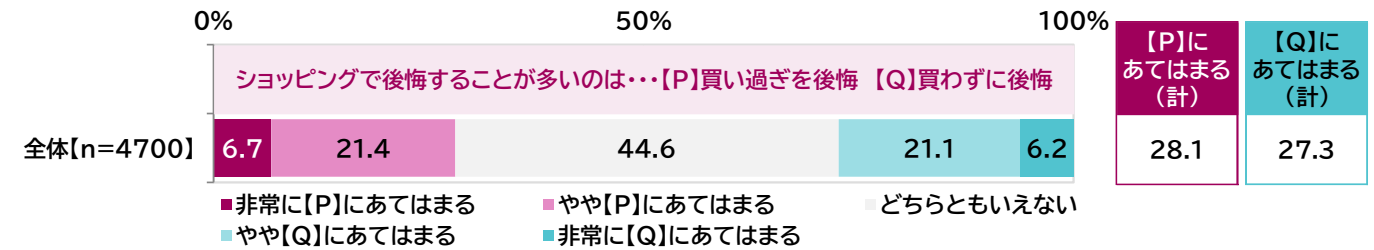
年代別にみると、20代では『計画的に買う（計）』（43.0%）が他の年代に比べて低くなりました。

◆ショッピング・オシャレに関する考えについて、【P】と【Q】のどちらにあてはまるか [単一回答形式]



ショッピングで後悔することが多いのは「買い過ぎを後悔」か、「買わずに後悔」か聞いたところ、『買い過ぎを後悔（計）』は28.1%、『買わずに後悔（計）』は27.3%となり、大きな差はみられませんでした。

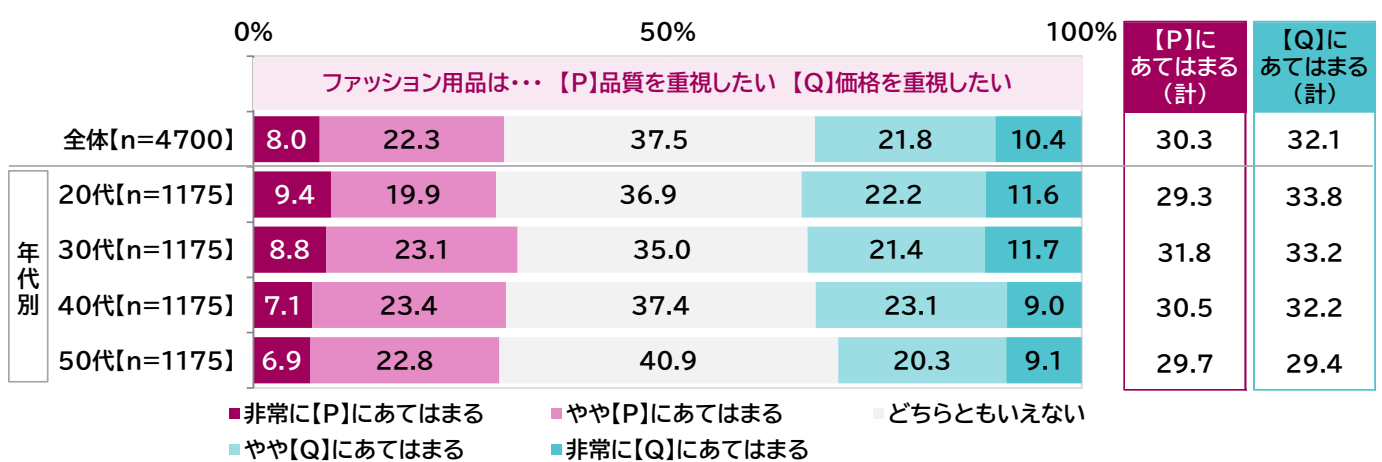
◆ショッピング・オシャレに関する考えについて、【P】と【Q】のどちらにあてはまるか [単一回答形式]



ファッション用品は「品質を重視したい」か、「価格を重視したい」か聞いたところ、『品質を重視したい（計）』は30.3%、『価格を重視したい（計）』は32.1%となりました。

年代別にみると、『価格を重視したい（計）』は年代が下がるにつれて高くなる傾向がみられました。

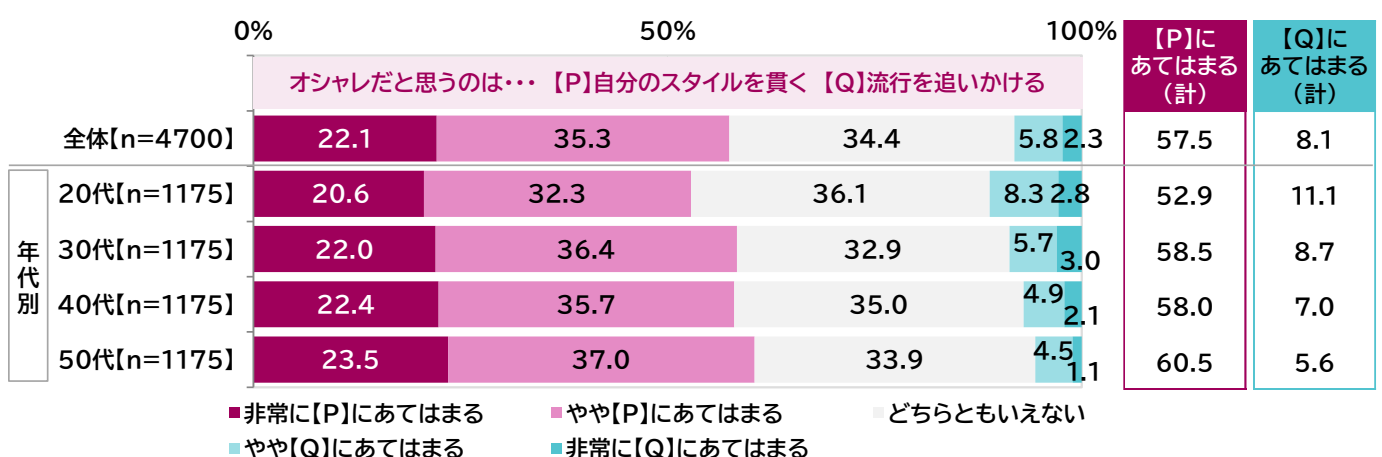
◆ショッピング・オシャレに関する考えについて、【P】と【Q】のどちらにあてはまるか [単一回答形式]



オシャレだと思うのは「自分のスタイルを貫く」か、「流行を追いかける」か聞いたところ、『自分のスタイルを貫く（計）』は57.5%、『流行を追いかける（計）』は8.1%で、“自分のスタイル派”が大幅に高くなりました。

年代別にみると、『流行を追いかける（計）』は年代が下がるにつれて高くなる傾向がみられ、20代（11.1%）と50代（5.6%）では、5.5ポイントの差が開きました。

◆ショッピング・オシャレに関する考えについて、【P】と【Q】のどちらにあてはまるか [単一回答形式]



【4】都道府県別のショッピング・オシャレに関する意向

「体験の購入にお金をかけたい」1位は東京都と兵庫県、「モノの購入にお金をかけたい」1位は香川県

「計画的に買うことが多い」1位は京都府、「衝動買いすることが多い」1位は鹿児島県

「買い過ぎを後悔することが多い」1位は千葉県、「買わずに後悔することが多い」1位は鳥取県

「ファッション用品は品質重視」1位は岐阜県、「ファッション用品は価格重視」1位は山梨県

「自分のスタイルを貫くのがオシャレだと思う」1位は千葉県、

「流行を追いかけるのがオシャレだと思う」1位は愛知県と奈良県

ショッピング・オシャレに関する考えについて、あてはまる人の割合を都道府県別にみると、お金をかけたいのは「体験の購入」か、「モノの購入」かについては、『体験の購入（計）』が最も高くなったのは東京都と兵庫県（いずれも40.0%）、『モノの購入（計）』が最も高くなったのは香川県（42.0%）でした。

また、ショッピングで多いのは「計画的に買う」ことと、「衝動買いする」ことのどちらかについては、『計画的に買う（計）』が最も高くなったのは京都府（58.0%）、『衝動買いする（計）』が最も高くなったのは鹿児島県（28.0%）でした。

◆ショッピング・オシャレに関する考えについて、あてはまる人の割合

※上位10位までを表示

各都道府県【n=100】

お金をかけたいのは…

体験の購入		%	モノの購入		%
1位	東京都 兵庫県	40.0	1位	香川県	42.0
3位	静岡県	37.0	2位	愛媛県	41.0
4位	北海道	36.0	3位	群馬県	40.0
4位	千葉県	36.0	4位	山梨県	38.0
4位	滋賀県	36.0	4位	和歌山県	38.0
7位	福島県	35.0	4位	鳥取県	38.0
8位	長野県	34.0	7位	高知県	37.0
8位	岡山県	34.0	8位	宮城県	36.0
8位	佐賀県	34.0	8位	秋田県	36.0
8位	沖縄県	34.0	8位	栃木県	36.0
			8位	広島県	36.0

◆ショッピング・オシャレに関する考えについて、あてはまる人の割合

※上位10位までを表示

各都道府県【n=100】

ショッピングで多いのは…

計画的に買う		%	衝動買いする		%
1位	京都府	58.0	1位	鹿児島県	28.0
2位	千葉県	57.0	2位	静岡県	27.0
2位	徳島県	57.0	2位	長崎県	27.0
4位	秋田県	54.0	4位	石川県	26.0
4位	三重県	54.0	4位	高知県	26.0
4位	大分県	54.0	6位	宮城県	25.0
7位	群馬県	53.0	6位	沖縄県	25.0
7位	福井県	53.0	8位	岐阜県	24.0
9位	大阪府	52.0	8位	愛知県	24.0
9位	愛媛県	52.0	8位	奈良県	24.0
9位	福岡県	52.0			

ショッピングで後悔することが多いのは「買い過ぎを後悔」することと「買わずに後悔」することのどちらかに
ついては、『買い過ぎを後悔（計）』が最も高くなったのは千葉県（37.0%）、『買わずに後悔（計）』が最も高
くなったのは鳥取県（36.0%）でした。

ファッション用品は「品質を重視したい」か、「価格を重視したい」かでは、『品質を重視したい（計）』が最
も高くなったのは岐阜県（42.0%）、『価格を重視したい（計）』が最も高くなったのは山梨県（44.0%）でした。

オシャレだと思うのは「自分のスタイルを貫く」ことか、「流行を追いかける」ことかでは、『自分のスタイル
を貫く（計）』が最も高くなったのは千葉県（67.0%）、『流行を追いかける（計）』が最も高くなったのは愛知
県と奈良県（いずれも14.0%）でした。

◆ショッピング・オシャレに関する考えについて、あてはまる人の割合
※上位10位までを表示
各都道府県【n=100】
ショッピングで後悔することが多いのは…

買い過ぎを後悔 %			買わずに後悔 %		
1位	千葉県	37.0	1位	鳥取県	36.0
2位	大分県	35.0	2位	東京都	34.0
3位	愛知県	34.0	2位	長野県	34.0
4位	滋賀県	33.0	2位	宮崎県	34.0
5位	埼玉県	32.0	5位	宮城県	33.0
5位	新潟県	32.0	6位	群馬県	32.0
5位	富山県	32.0	6位	富山県	32.0
5位	福井県	32.0	6位	兵庫県	32.0
5位	徳島県	32.0	6位	奈良県	32.0
5位	高知県	32.0	6位	山口県	32.0
5位	沖縄県	32.0			

◆ショッピング・オシャレに関する考えについて、あてはまる人の割合
※上位10位までを表示
各都道府県【n=100】
ファッション用品は…

品質を重視したい %			価格を重視したい %		
1位	岐阜県	42.0	1位	山梨県	44.0
2位	千葉県	40.0	2位	熊本県	40.0
3位	福岡県	39.0	3位	群馬県	39.0
4位	山形県	37.0	4位	鹿児島県	38.0
4位	兵庫県	37.0	5位	栃木県	37.0
6位	埼玉県	36.0	5位	福井県	37.0
7位	東京都	34.0	5位	鳥取県	37.0
7位	長野県	34.0	8位	長野県	36.0
7位	三重県	34.0	8位	広島県	36.0
7位	京都府	34.0	8位	高知県	36.0
7位	大分県	34.0			

◆ショッピング・オシャレに関する考えについて、あてはまる人の割合
※上位10位までを表示
各都道府県【n=100】
オシャレだと思うのは…

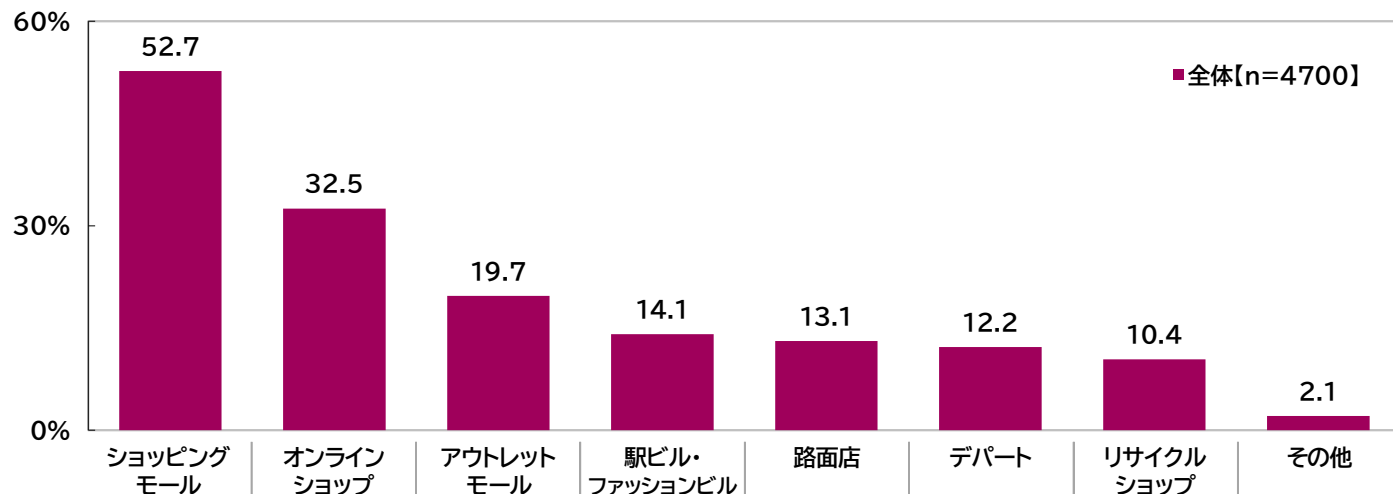
自分のスタイルを貫く %			流行を追いかける %		
1位	千葉県	67.0	1位	愛知県 奈良県	14.0
2位	埼玉県	66.0			
2位	神奈川県	66.0	3位	宮城県	12.0
2位	京都府	66.0	3位	山形県	12.0
5位	東京都	65.0	3位	和歌山県	12.0
6位	群馬県	64.0	6位	岩手県	10.0
7位	秋田県	63.0	6位	福島県	10.0
7位	福島県	63.0	6位	茨城県	10.0
7位	長崎県	63.0	6位	福井県	10.0
10位	鳥取県	62.0	6位	長野県	10.0
10位	広島県	62.0	6位	滋賀県	10.0
			6位	京都府	10.0
			6位	島根県	10.0
			6位	徳島県	10.0
			6位	大分県	10.0

【5】ファッション用品をよく買いに行く場所

1位「ショッピングモール」2位「オンラインショップ」3位「アウトレットモール」
「ショッピングモール」では宮崎県、「オンラインショップ」では徳島県、
「アウトレットモール」では千葉県と滋賀県が1位

全回答者(4,700名)に、ファッション用品をよく買いに行く場所を聞いたところ、「ショッピングモール」(52.7%)が突出して高くなり、「オンラインショップ」(32.5%)、「アウトレットモール」(19.7%)が続きました。

◆ファッション用品をよく買いに行く場所【複数回答形式】



TOP3に挙げた項目について、回答した人の割合を都道府県別にみると、「ショッピングモール」では1位が宮崎県(66.0%)、2位が三重県(65.0%)、「オンラインショップ」では1位が徳島県(44.0%)、2位が新潟県(43.0%)、「アウトレットモール」では1位が千葉県と滋賀県(いずれも35.0%)でした。

◆ファッション用品をよく買いに行く場所について、回答した人の割合

※ファッション用品をよく買いに行く場所の上位3項目の回答割合の上位10位までを表示

各都道府県[n=100]

ショッピングモール			オンラインショップ			アウトレットモール		
		%			%			%
1位	宮崎県	66.0	1位	徳島県	44.0	1位	千葉県 滋賀県	35.0
2位	三重県	65.0	2位	新潟県	43.0			
3位	大阪府	60.0	3位	東京都	42.0	3位	茨城県	30.0
3位	山口県	60.0	3位	鳥取県	42.0	3位	岐阜県	30.0
3位	香川県	60.0	5位	神奈川県	41.0	3位	大阪府	30.0
6位	千葉県	59.0	6位	高知県	40.0	6位	宮城県	28.0
6位	山梨県	59.0	7位	大分県	38.0	7位	神奈川県	27.0
6位	静岡県	59.0	8位	宮城県	37.0	7位	石川県	27.0
6位	京都府	59.0	8位	群馬県	37.0	7位	愛知県	27.0
6位	愛媛県	59.0	8位	京都府	37.0	10位	京都府	25.0
			8位	島根県	37.0	10位	兵庫県	25.0
			8位	熊本県	37.0			

《アウトレットモールに関する経験》

【1】「アウトレットモールに行ったことがある」64%

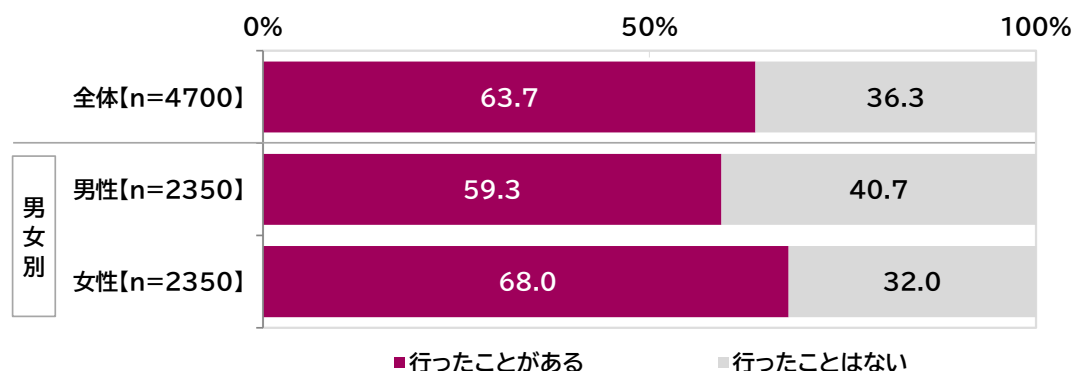
都道府県別では1位「茨城県」80%、2位「大阪府」79%、3位「岐阜県」「三重県」78%

ショッピングを楽しめるスポットの一つであるアウトレットモールについて質問しました。

全回答者(4,700名)に、アウトレットモールに行ったことがあるか聞いたところ、「行ったことがある」は63.7%、「行ったことはない」は36.3%となりました。

男女別にみると、「行ったことがある」と回答した人の割合は、女性では68.0%と、男性（59.3%）と比べて8.7ポイント高くなりました。

◆アウトレットモールに行ったことがあるか



都道府県別にみると、アウトレットモールに行ったことがある人の割合は、1位が茨城県（80.0%）、2位が大阪府（79.0%）、3位が岐阜県と三重県（いずれも78.0%）、5位が兵庫県（77.0%）でした。

◆アウトレットモールに行ったことがある人の割合

各都道府県【n=100】

%			%			%			%		
1位	茨城県	80.0	11位	岡山県	74.0	24位	山梨県	66.0	34位	熊本県	57.0
			11位	福岡県	74.0	24位	静岡県	66.0	37位	鳥取県	54.0
2位	大阪府	79.0	14位	福島県	73.0	26位	奈良県	65.0	38位	島根県	52.0
3位	岐阜県	78.0	14位	富山県	73.0	27位	北海道	63.0	39位	大分県	51.0
3位	三重県	78.0	14位	沖縄県	73.0	27位	山形県	63.0	40位	鹿児島県	49.0
5位	兵庫県	77.0	17位	石川県	72.0	27位	長野県	63.0	41位	秋田県	46.0
6位	佐賀県	76.0	18位	宮城県	71.0	30位	京都府	62.0	41位	新潟県	46.0
7位	栃木県	75.0	19位	神奈川県	70.0	31位	福井県	60.0	43位	徳島県	45.0
7位	群馬県	75.0	19位	愛知県	70.0	32位	岩手県	58.0	44位	宮崎県	44.0
7位	滋賀県	75.0	21位	千葉県	69.0	32位	愛媛県	58.0	45位	香川県	43.0
7位	広島県	75.0	22位	和歌山県	68.0	34位	山口県	57.0	46位	青森県	37.0
11位	埼玉県	74.0	23位	東京都	67.0	34位	長崎県	57.0	47位	高知県	34.0

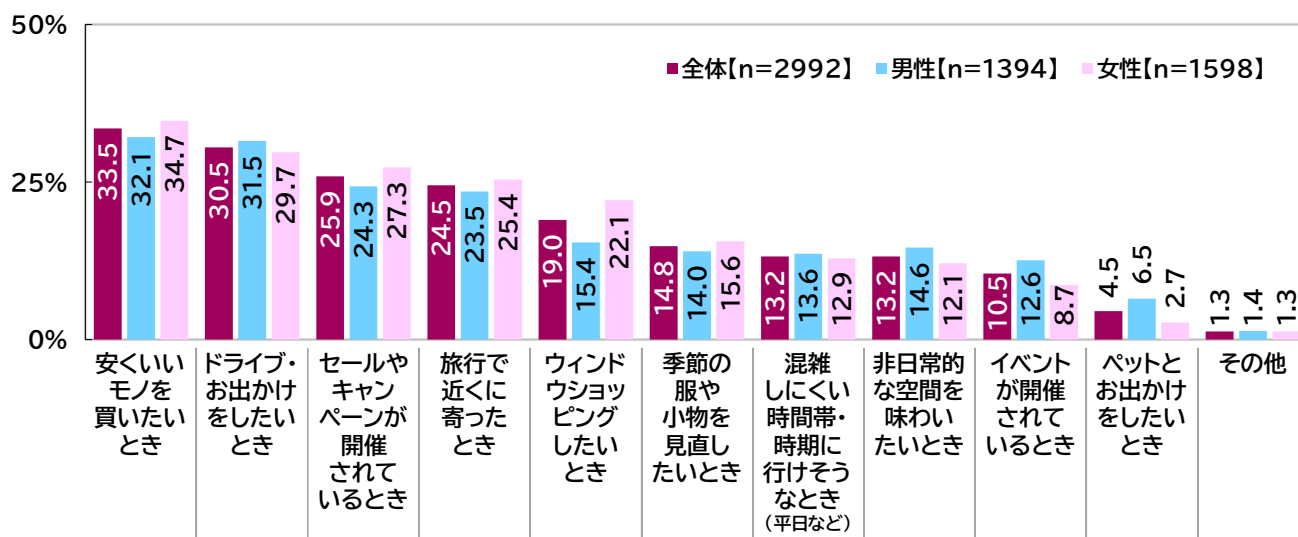
【2】 アウトレットモールに行こうと思うとき

1位「安くいいモノを買いたいとき」2位「ドライブ・お出かけをしたいとき」、
「安くいいモノを買いたいとき」では京都府、「ドライブ・お出かけをしたいとき」では群馬県、
「セールやキャンペーンが開催されているとき」では熊本県が1位

アウトレットモールに行ったことがある人（2,992名）に、アウトレットモールに行こうと思うときはどのようなときか聞いたところ、「安くいいモノを買いたいとき」（33.5%）が最も高くなり、「ドライブ・お出かけをしたいとき」（30.5%）、「セールやキャンペーンが開催されているとき」（25.9%）、「旅行で近くに寄ったとき」（24.5%）、「ウィンドウショッピングしたいとき」（19.0%）が続きました。

男女別にみると、女性では「ウィンドウショッピングしたいとき」が22.1%と、男性（15.4%）と比べて5ポイント以上高くなりました。

◆アウトレットモールに行こうと思うとき【複数回答形式】 対象：アウトレットモールに行ったことがある人



TOP3に挙がった回答について、都道府県別にみると、「安くいいモノを買いたいとき」では1位が京都府（46.8%）、2位が香川県（46.5%）、「ドライブ・お出かけをしたいとき」では1位が群馬県（45.3%）、2位が京都府（43.5%）、「セールやキャンペーンが開催されているとき」では1位が熊本県（40.4%）、2位が千葉県（34.8%）でした。

◆アウトレットモールに行こうと思うとき【複数回答形式】 ※各上位10位までを表示
 対象：アウトレットモールに行ったことがある人

安くいいモノを買いたいとき			ドライブ・お出かけをしたいとき			セールやキャンペーンが開催されているとき		
1位	京都府【n=62】	46.8%	1位	群馬県【n=75】	45.3%	1位	熊本県【n=57】	40.4%
2位	香川県【n=43】	46.5%	2位	京都府【n=62】	43.5%	2位	千葉県【n=69】	34.8%
3位	大分県【n=51】	45.1%	3位	福井県【n=60】	41.7%	3位	茨城県【n=80】	33.8%
4位	大阪府【n=79】	44.3%	4位	新潟県【n=46】	41.3%	4位	岐阜県【n=78】	33.3%
5位	和歌山県【n=68】	44.1%	5位	高知県【n=34】	41.2%	5位	和歌山県【n=68】	30.9%
6位	徳島県【n=45】	42.2%	6位	静岡県【n=66】	40.9%	6位	群馬県【n=75】	30.7%
7位	石川県【n=72】	41.7%	7位	島根県【n=52】	40.4%	7位	石川県【n=72】	30.6%
8位	高知県【n=34】	41.2%	8位	長崎県【n=57】	38.6%	7位	京都府【n=62】	30.6%
9位	山口県【n=57】	40.4%	9位	長野県【n=63】	38.1%	9位	東京都【n=67】	29.9%
10位	山梨県【n=66】	39.4%	10位	石川県【n=72】	37.5%	10位	山口県【n=57】	29.8%

【3】 アウトレットモールでお買い物をする際、1回の訪問で使うことが多い金額

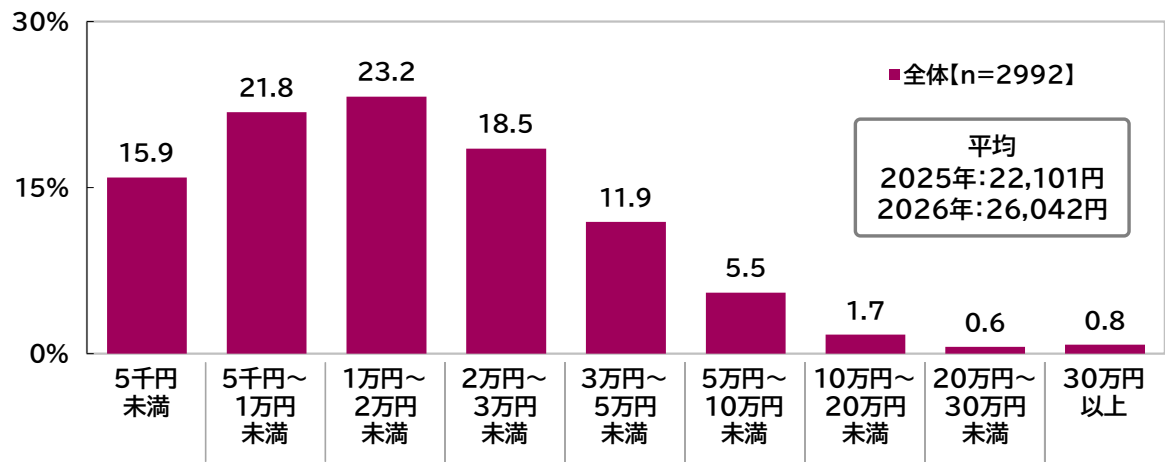
平均は26,042円、前回調査から3,941円の増加

都道府県別では1位「徳島県」 45,278円、2位「東京都」 45,037円、3位「宮城県」 40,951円

また、アウトレットモールでお買い物をする際、1回の訪問でいくらくらい（同行者の分は含めず自身のお買い物で使う金額）使うことが多いか聞いたところ、「5千円～1万円未満」（21.8%）や「1万円～2万円未満」（23.2%）、「2万円～3万円未満」（18.5%）に回答が集まり、平均は26,042円でした。

前回の調査結果と比較すると、平均は2025年22,101円→2026年26,042円と、3,941円増加しました。物価高による節約志向が続くなかでも、良い商品をお得に購入したいという意識がうかがえる結果となりました。

◆アウトレットモールでお買い物をする際、1回の訪問でいくらくらい使うことが多いか【単一回答形式】
対象：アウトレットモールに行ったことがある人



アウトレットモールでお買い物をする際、1回の訪問で使うことが多い金額の平均を都道府県別にみると、1位は徳島県（45,278円）、2位は東京都（45,037円）、3位は宮城県（40,951円）、4位は青森県（39,527円）、5位は高知県（38,824円）となりました。

◆アウトレットモールでお買い物をする際、1回の訪問で使うことが多い金額の平均【単一回答形式】
対象：アウトレットモールに行ったことがある人

円		円		円		円	
1位	徳島県【n=45】 45,278	12位	茨城県【n=80】 29,219	24位	石川県【n=72】 25,278	36位	福島県【n=73】 21,712
2位	東京都【n=67】 45,037	13位	大阪府【n=79】 29,019	25位	長崎県【n=57】 25,132	37位	兵庫県【n=77】 21,396
3位	宮城県【n=71】 40,951	14位	長野県【n=63】 28,810	26位	和歌山県【n=68】 24,963	38位	福井県【n=60】 21,292
4位	青森県【n=37】 39,527	15位	熊本県【n=57】 28,640	27位	鳥取県【n=54】 24,722	39位	福岡県【n=74】 20,777
5位	高知県【n=34】 38,824	16位	千葉県【n=69】 28,333	28位	埼玉県【n=74】 24,628	40位	静岡県【n=66】 20,417
6位	秋田県【n=46】 38,696	17位	大分県【n=51】 28,137	29位	鹿児島県【n=49】 24,592	41位	愛媛県【n=58】 19,655
7位	岩手県【n=58】 34,914	18位	栃木県【n=75】 27,867	30位	北海道【n=63】 23,373	42位	新潟県【n=46】 18,967
8位	神奈川県【n=70】 33,893	19位	山梨県【n=66】 26,932	31位	三重県【n=78】 23,077	43位	岐阜県【n=78】 17,308
9位	京都府【n=62】 30,726	20位	滋賀県【n=75】 26,600	32位	奈良県【n=65】 22,962	44位	広島県【n=75】 17,000
10位	香川県【n=43】 30,640	21位	宮崎県【n=44】 26,420	33位	山口県【n=57】 22,412	45位	佐賀県【n=76】 16,513
11位	群馬県【n=75】 29,267	22位	愛知県【n=70】 26,071	34位	沖縄県【n=73】 22,158	46位	岡山県【n=74】 16,318
		23位	島根県【n=52】 25,865	35位	山形県【n=63】 21,865	47位	富山県【n=73】 14,658

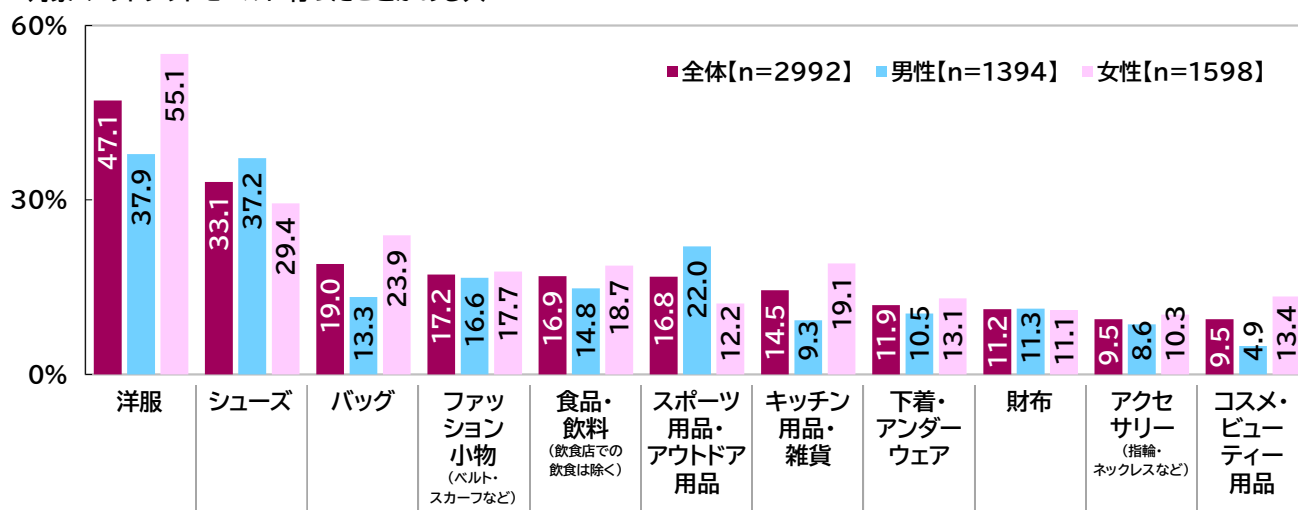
【4】 アウトレットモールで買ったことがあるもの

1位「洋服」2位「シューズ」3位「バッグ」4位「ファッション小物」5位「食品・飲料」、
「洋服」では福井県、「シューズ」では京都府、「バッグ」では神奈川県が1位

アウトレットモールで買ったことがあるものを聞いたところ、「洋服」（47.1%）が最も高くなり、「シューズ」（33.1%）、「バッグ」（19.0%）、「ファッション小物（ベルト・スカーフなど）」（17.2%）、「食品・飲料（飲食店での飲食は除く）」（16.9%）が続きました。アウトレットモールではファッション用品の購入が中心となっていることがうかがえます。

男女別にみると、女性では「洋服」が55.1%、「バッグ」が23.9%と、男性（順に37.9%、13.3%）と比べて10ポイント以上高くなりました。

◆アウトレットモールで買ったことがあるもの【複数回答形式】 ※上位10位までを表示
対象：アウトレットモールに行ったことがある人



TOP3に挙げた回答について、都道府県別にみると、「洋服」では1位が福井県（71.7%）、2位が京都府（64.5%）、「シューズ」では1位が京都府（50.0%）、2位が群馬県と滋賀県（いずれも42.7%）、「バッグ」では1位が神奈川県（30.0%）、2位が香川県（27.9%）でした。

◆アウトレットモールで買ったことがあるもの【複数回答形式】 ※各上位10位までを表示
対象：アウトレットモールに行ったことがある人

洋服			シューズ			バッグ		
1位	福井県【n=60】	71.7%	1位	京都府【n=62】	50.0%	1位	神奈川県【n=70】	30.0%
2位	京都府【n=62】	64.5%	2位	群馬県【n=75】	42.7%	2位	香川県【n=43】	27.9%
3位	長崎県【n=57】	63.2%	2位	滋賀県【n=75】	42.7%	3位	長野県【n=63】	27.0%
4位	高知県【n=34】	61.8%	4位	福井県【n=60】	41.7%	4位	山口県【n=57】	26.3%
5位	島根県【n=52】	59.6%	5位	宮崎県【n=44】	40.9%	5位	埼玉県【n=74】	25.7%
6位	長野県【n=63】	57.1%	6位	長崎県【n=57】	40.4%	6位	東京都【n=67】	25.4%
7位	大分県【n=51】	56.9%	7位	東京都【n=67】	40.3%	7位	栃木県【n=75】	25.3%
8位	広島県【n=75】	54.7%	8位	奈良県【n=65】	40.0%	7位	滋賀県【n=75】	25.3%
9位	山口県【n=57】	54.4%	9位	香川県【n=43】	39.5%	9位	茨城県【n=80】	25.0%
9位	熊本県【n=57】	54.4%	10位	千葉県【n=69】	39.1%	10位	千葉県【n=69】	24.6%

【5】 アウトレットモールでのお買い物に関する経験

アウトレットモールに行ったことがある人の52%が「衝動買いをしたことがある」、59%が「掘り出し物に出会ったことがある」

【6】 アウトレットモールでの衝動買いの経験率 都道府県別の1位は高知県、2位は宮城県、

アウトレットモールで掘り出し物に出会った経験率 都道府県別の1位は岩手県、2位は秋田県

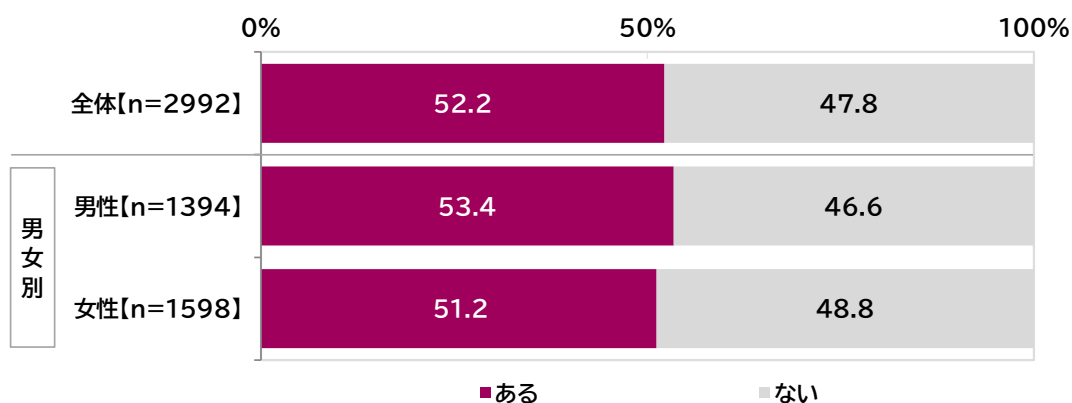
【7】 アウトレットモールでの衝動買いをしたもの・掘り出し物に出会ったもの

いずれもTOP3は「洋服」「シューズ」「バッグ」

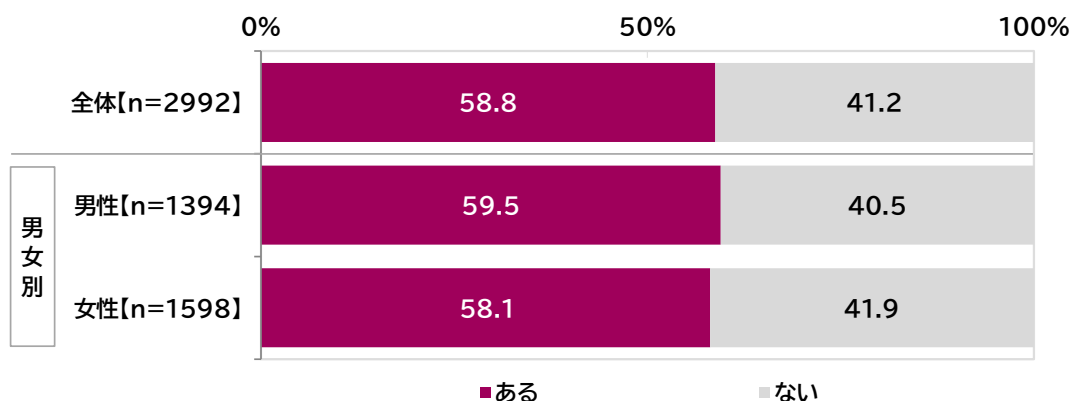
アウトレットモールでのお買い物に関する経験について質問しました。

アウトレットモールに行ったことがある人（2,992名）に、衝動買いをした経験があるか聞いたところ、「ある」は52.2%、「ない」は47.8%となり、掘り出し物に出会った経験があるか聞いたところ、「ある」は58.8%、「ない」は41.2%となりました。アウトレットモールでお買い物をしていて、思いがけないお得な商品との出会いや、つい財布のひもがゆるんだという経験をしたことがある人は少なくないようです。

◆アウトレットモールで衝動買いをしたことがあるか
対象：アウトレットモールに行ったことがある人



◆アウトレットモールで掘り出し物に出会ったことがあるか
対象：アウトレットモールに行ったことがある人



都道府県別にみると、アウトレットモールで衝動買いをしたことがある人の割合は、1位が高知県（67.6%）、2位が宮城県（66.2%）、3位が秋田県（65.2%）、4位が福井県（65.0%）、5位が鹿児島県（63.3%）となり、アウトレットモールで掘り出し物に出会ったことがある人の割合は、1位が岩手県（79.3%）、2位が秋田県（76.1%）、3位が高知県（73.5%）、4位が宮城県（71.8%）、5位が新潟県と香川県（いずれも67.4%）となりました。

アウトレットモールでの購入金額や衝動買い・掘り出し物経験率の高い県には、県内にアウトレットモールが立地していない県が多くみられました。アウトレットモールを訪れた際に、お出かけ先での買い物をより積極的に楽しむ傾向がうかがえる結果となりました。

◆アウトレットモールで衝動買いをしたことがある人の割合
対象：アウトレットモールに行ったことがある人

%		%		%		%	
1位	高知県【n=34】 67.6	12位	徳島県【n=45】 57.8	24位	富山県【n=73】 52.1	36位	大分県【n=51】 47.1
2位	宮城県【n=71】 66.2	13位	栃木県【n=75】 57.3	25位	京都府【n=62】 51.6	37位	山梨県【n=66】 47.0
3位	秋田県【n=46】 65.2	14位	山形県【n=63】 55.6	26位	和歌山県【n=68】 51.5	38位	兵庫県【n=77】 46.8
4位	福井県【n=60】 65.0	14位	石川県【n=72】 55.6	27位	福岡県【n=74】 51.4	39位	愛媛県【n=58】 46.6
5位	鹿児島県【n=49】 63.3	16位	長崎県【n=57】 54.4	28位	奈良県【n=65】 50.8	39位	沖縄県【n=73】 46.6
6位	岩手県【n=58】 60.3	17位	三重県【n=78】 53.8	29位	広島県【n=75】 50.7	41位	大阪府【n=79】 44.3
7位	茨城県【n=80】 60.0	18位	千葉県【n=69】 53.6	30位	新潟県【n=46】 50.0	42位	島根県【n=52】 44.2
8位	青森県【n=37】 59.5	19位	香川県【n=43】 53.5	30位	愛知県【n=70】 50.0	43位	熊本県【n=57】 43.9
8位	埼玉県【n=74】 59.5	20位	福島県【n=73】 53.4	30位	岡山県【n=74】 50.0	44位	静岡県【n=66】 42.4
10位	神奈川県【n=70】 58.6	21位	群馬県【n=75】 53.3	33位	滋賀県【n=75】 49.3	45位	山口県【n=57】 42.1
11位	東京都【n=67】 58.2	22位	長野県【n=63】 52.4	34位	鳥取県【n=54】 48.1	46位	岐阜県【n=78】 41.0
		23位	宮崎県【n=44】 52.3	35位	北海道【n=63】 47.6	47位	佐賀県【n=76】 39.5

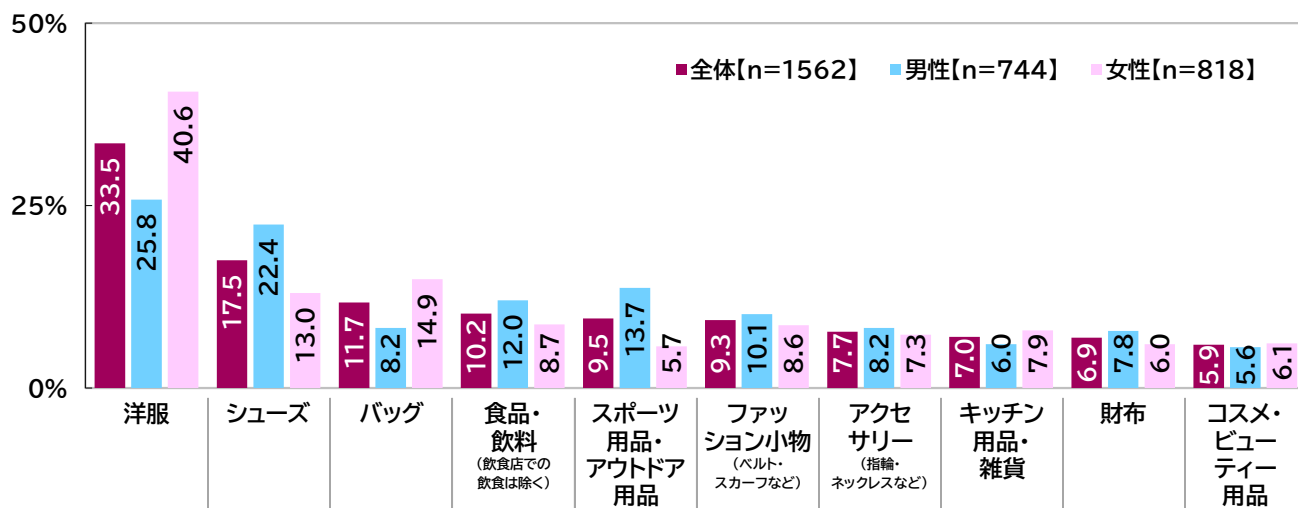
◆アウトレットモールで掘り出し物に出会ったことがある人の割合
対象：アウトレットモールに行ったことがある人

%		%		%		%	
1位	岩手県【n=58】 79.3	12位	石川県【n=72】 63.9	23位	愛媛県【n=58】 60.3	36位	愛知県【n=70】 52.9
2位	秋田県【n=46】 76.1	13位	茨城県【n=80】 63.7	25位	島根県【n=52】 59.6	37位	沖縄県【n=73】 52.1
3位	高知県【n=34】 73.5	14位	埼玉県【n=74】 63.5	25位	長崎県【n=57】 59.6	38位	静岡県【n=66】 50.0
4位	宮城県【n=71】 71.8	15位	鹿児島県【n=49】 63.3	27位	大阪府【n=79】 59.5	38位	和歌山県【n=68】 50.0
5位	新潟県【n=46】 67.4	16位	神奈川県【n=70】 62.9	28位	福井県【n=60】 58.3	40位	熊本県【n=57】 49.1
5位	香川県【n=43】 67.4	17位	栃木県【n=75】 62.7	29位	徳島県【n=45】 57.8	41位	佐賀県【n=76】 48.7
7位	福島県【n=73】 67.1	17位	群馬県【n=75】 62.7	30位	長野県【n=63】 57.1	42位	岡山県【n=74】 48.6
8位	千葉県【n=69】 66.7	17位	東京都【n=67】 62.7	31位	奈良県【n=65】 56.9	43位	鳥取県【n=54】 48.1
9位	福岡県【n=74】 66.2	20位	北海道【n=63】 61.9	31位	大分県【n=51】 56.9	44位	富山県【n=73】 46.6
10位	宮崎県【n=44】 65.9	21位	京都府【n=62】 61.3	33位	三重県【n=78】 56.4	45位	岐阜県【n=78】 46.2
11位	青森県【n=37】 64.9	21位	広島県【n=75】 61.3	34位	兵庫県【n=77】 53.2	46位	滋賀県【n=75】 45.3
		23位	山形県【n=63】 60.3	35位	山梨県【n=66】 53.0	47位	山口県【n=57】 43.9

アウトレットモールで衝動買いをしたことがある人（1,562名）に、アウトレットモールで衝動買いをしたことがあるものを聞いたところ、「洋服」（33.5%）が最も高くなり、「シューズ」（17.5%）、「バッグ」（11.7%）、「食品・飲料（飲食店での飲食は除く）」（10.2%）、「スポーツ用品・アウトドア用品」（9.5%）が続きました。

男女別にみると、女性では「洋服」が40.6%と、男性（25.8%）と比べて10ポイント以上高くなりました。

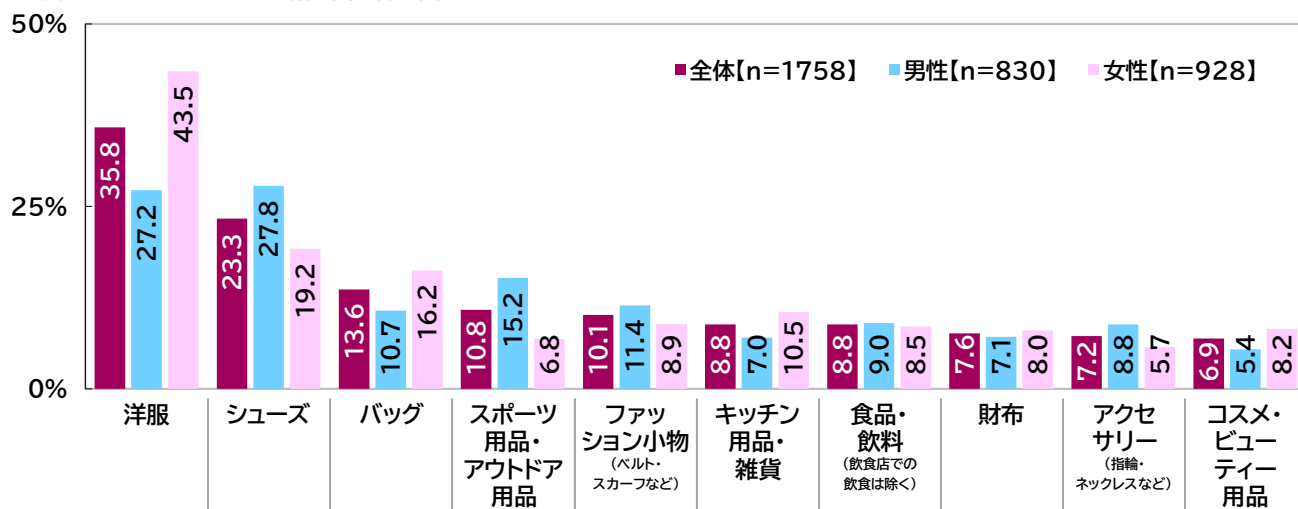
◆アウトレットモールで衝動買いをしたことがあるもの【複数回答形式】 ※上位10位までを表示
対象：アウトレットモールで衝動買いをしたことがある人



アウトレットモールで掘り出し物に出会ったことがある人（1,758名）に、アウトレットモールで掘り出し物に出会ったことがあるものを聞いたところ、「洋服」（35.8%）が最も高くなり、「シューズ」（23.3%）、「バッグ」（13.6%）、「スポーツ用品・アウトドア用品」（10.8%）、「ファッション小物（ベルト・スカーフなど）」（10.1%）が続きました。

男女別にみると、女性では「洋服」が43.5%と、男性（27.2%）と比べて15ポイント以上高くなりました。

◆アウトレットモールで掘り出し物に出会ったことがあるもの【複数回答形式】 ※上位10位までを表示
対象：アウトレットモールで掘り出し物に出会ったことがある人



【8】“アウトレットモールあるある”経験率 1位「広すぎて行きたいお店を全部回れない」、
「広すぎて行きたいお店を全部回れない」と「予定より買いすぎてしまう」では京都府、
「歩き疲れたときはスイーツを食べて一休みする」では千葉県、
「衝動買いしてしまう」と「どこに駐車したかわからなくなる」では石川県が1位

アウトレットモールに行ったことがある人（2,992名）に、アウトレットモールを訪れた際に経験したことを聞いたところ、1位「広すぎて行きたいお店を全部回れない」（25.7%）、2位「歩き疲れたときはスイーツを食べて一休みする」（19.9%）、3位「予定より買いすぎてしまう」（19.5%）、4位「衝動買いしてしまう」（16.7%）、5位「どこに駐車したかわからなくなる」（15.0%）となりました。

前回の調査結果と比較すると、前回調査で1位だった「広すぎて行きたいお店を全部回れない」は今回調査でも1位でした。アウトレットモールは敷地が広大で数多くの多彩なショップがあるために、1日で目星を付けたショップをすべて訪れるのは難しいと感じることは、“アウトレットモールあるある”の定番のようです。

◆アウトレットモールを訪れた際に経験したこと【複数回答形式】 ※上位10位までを表示
 対象：アウトレットモールに行ったことがある人

全体【n=2992】

1位	広すぎて行きたいお店を全部回れない	25.7%	6位	行きたいお店がバラバラで同行者と別行動になる	14.6%
2位	歩き疲れたときはスイーツを食べて一休みする	19.9%	7位	フードコートで狙っていた席が取られる	12.1%
3位	予定より買いすぎてしまう	19.5%	8位	自分が買った値段より安く売っていてショックを受ける	11.0%
4位	衝動買いしてしまう	16.7%	9位	空いているトイレを探して歩き回る	9.1%
5位	どこに駐車したかわからなくなる	15.0%	10位	後で買おうと思っていた商品が売り切れになる	7.6%

【前回調査】◆アウトレットモールを訪れた際に経験したこと【複数回答形式】 ※上位10位までを表示
 対象：アウトレットモールに行ったことがある人

全体【n=733】

1位	広すぎて行きたいお店を全部回れない	28.5%	6位	行きたいお店がバラバラで同行者と別行動になる	13.8%
2位	予定より買いすぎてしまう	19.2%	7位	フードコートで狙っていた席が取られる	13.2%
2位	歩き疲れたときはスイーツを食べて一休みする	19.2%	8位	空いているトイレを探して歩き回る	10.8%
4位	衝動買いしてしまう	17.5%	9位	自分が買った値段より安く売っていてショックを受ける	9.7%
5位	どこに駐車したかわからなくなる	16.9%	10位	後で買おうと思っていた商品が売り切れになる	7.5%

TOP5に挙がった項目について都道府県別にみると、「広すぎて行きたいお店を全部回れない」と「予定より買いすぎてしまう」では京都府（順に41.9%、33.9%）、「歩き疲れたときはスイーツを食べて一休みする」では千葉県（29.0%）、「衝動買いしてしまう」と「どこに駐車したかわからなくなる」では石川県（順に31.9%、26.4%）が1位でした。

◆アウトレットモールを訪れた際に経験したこと〔複数回答形式〕 ※各上位10位までを表示
対象：アウトレットモールに行ったことがある人

広すぎて行きたいお店を全部回れない			歩き疲れたときはスイーツを食べて一休みする			予定より買いすぎてしまう		
1位	京都府【n=62】	41.9%	1位	千葉県【n=69】	29.0%	1位	京都府【n=62】	33.9%
2位	長野県【n=63】	41.3%	2位	福岡県【n=74】	28.4%	2位	高知県【n=34】	29.4%
3位	大分県【n=51】	41.2%	3位	愛媛県【n=58】	27.6%	3位	山梨県【n=66】	28.8%
4位	宮崎県【n=44】	38.6%	4位	大分県【n=51】	27.5%	4位	大分県【n=51】	27.5%
5位	福井県【n=60】	38.3%	5位	長崎県【n=57】	26.3%	5位	栃木県【n=75】	26.7%
6位	高知県【n=34】	38.2%	6位	京都府【n=62】	25.8%	5位	福井県【n=60】	26.7%
7位	香川県【n=43】	37.2%	7位	宮崎県【n=44】	25.0%	7位	鹿児島県【n=49】	26.5%
8位	神奈川県【n=70】	34.3%	8位	沖縄県【n=73】	24.7%	8位	福島県【n=73】	26.0%
9位	千葉県【n=69】	31.9%	9位	愛知県【n=70】	24.3%	9位	神奈川県【n=70】	25.7%
9位	石川県【n=72】	31.9%	10位	群馬県【n=75】	24.0%	10位	大阪府【n=79】	24.1%

衝動買いしてしまう			どこに駐車したかわからなくなる		
1位	石川県【n=72】	31.9%	1位	石川県【n=72】	26.4%
2位	島根県【n=52】	25.0%	2位	岡山県【n=74】	25.7%
3位	鹿児島県【n=49】	24.5%	3位	群馬県【n=75】	22.7%
4位	愛知県【n=70】	24.3%	4位	茨城県【n=80】	21.3%
5位	宮城県【n=71】	23.9%	5位	佐賀県【n=76】	21.1%
5位	東京都【n=67】	23.9%	6位	岩手県【n=58】	20.7%
7位	高知県【n=34】	23.5%	7位	長野県【n=63】	20.6%
8位	富山県【n=73】	23.3%	8位	鹿児島県【n=49】	20.4%
9位	大分県【n=51】	21.6%	9位	京都府【n=62】	19.4%
10位	神奈川県【n=70】	21.4%	10位	山形県【n=63】	19.0%

【9】 アウトレットモールを訪れた際の満足したエピソードや楽しかったエピソード

「10年前初めて行って買ったものはいまでも使っていて大切な思い出」

「子どもが気に入った洋服を買って、家に帰ってから喜んでいたこと」

「気になる人とドライブがてら寄ってワクワクした」「わんちゃんをたくさん見られて嬉しい」など

アウトレットモールに行ったことがある人（2,992名）に、これまでにアウトレットモールを訪れた際の満足したエピソードや楽しかったエピソードを聞いたところ、買い物関連では「ずっと欲しかったおもちゃがとても安く販売していたこと」や「10年前初めて行って買ったものはいまでも使っていて大切な思い出」、家族・友人関連では「子どもが気に入った洋服を買って、家に帰ってから喜んでいたこと」や「夫婦でペアウェアを購入しました」、「友達と行ってあーだこーだ言いながらするウィンドウショッピングが楽しかった」、グルメ関連では「自宅の近くにはないハンバーガーが食べられた」、デート関連では「気になる人とドライブがてら寄ってワクワクした」、その他では「わんちゃんをたくさん見られて嬉しい」、「冬にイルミネーションされていて、とてもきれいだった」といった回答が挙げられました。

◆これまでにアウトレットモールを訪れた際の満足したエピソードや楽しかったエピソード【自由回答形式】※抜粋して表示

対象：アウトレットモールに行ったことがある人

全体【n=2992】

【買い物】

ずっと欲しかったおもちゃがとても安く販売していたこと（30代男性・長野県）

あきらめていた品に偶然出会えたこと（50代女性・茨城県）

10年前初めて行って買ったものはいまでも使っていて大切な思い出（50代男性・北海道）

包丁を買う時にお店の人が用途にあった物を提案してくれて良いお買い物が出来た（50代女性・群馬県）

ずっと狙っていたが買えなかったものがアウトレットに残っていてしかも安く買えたこと（30代女性・奈良県）

【家族・友人】

子どもとレジャー感覚で楽しめた（40代男性・北海道）

姉とお互いに服をプレゼントしあったこと（20代女性・岐阜県）

孫のものを見るのがたのしみ（50代女性・群馬県）

夫婦でペアウェアを購入しました（40代男性・長崎県）

妻にとっておきのネクタイを見繕ってもらった（20代男性・千葉県）

卒業旅行で友達とショッピングした（30代女性・北海道）

子どもが気に入った洋服を買って、家に帰ってから喜んでいたこと（50代女性・熊本県）

子どもむけのイベントで、娘がとても喜んでるところを見たとき（40代女性・沖縄県）

初めて行ったとき、娘が母の日にと財布をプレゼントしてくれたこと（50代女性・徳島県）

友達と行ってあーだこーだ言いながらするウィンドウショッピングが楽しかった（20代女性・岩手県）

【グルメ】

自宅の近くにはないハンバーガーが食べられた（50代女性・山形県）

フードコートのご飯がおいしく、のびのびと休憩することが出来て楽しかった（20代女性・神奈川県）

スイーツのイベントでは、普段買いに行けないものが買えて良かった（20代女性・岡山県）

【デート】

気になる人とドライブがてら寄ってワクワクした（50代女性・奈良県）

吟味すぎて何も買わなかったけど恋人と回れて楽しかった（30代女性・神奈川県）

【その他】

わんちゃんをたくさん見られて嬉しい（20代男性・愛知県）

犬と一緒に出かけできるのが嬉しい（50代女性・神奈川県）

冬にイルミネーションされていて、とてもきれいだった（30代女性・福島県）

《秋のお出かけ・アウトレット×芸能人》

【1】ファッション・コーディネート参考にしたい、オシャレだと思う自県出身の芸能人

各都道府県の1位は？ 宮城県「鈴木京香さん」、秋田県「佐々木希さん」、
福島県「ディーン・フジオカさん」、群馬県「篠原涼子さん」、千葉県「桐谷美玲さん」、
長野県「藤森慎吾さん」、愛知県「佐野勇斗さん」、大阪府「中条あやみさん」、
奈良県「堂本剛さん」、鳥取県「松本若菜さん」、広島県「綾瀬はるかさん」、福岡県「橋本環奈さん」

最後に、全回答者（4,700名）に、秋のお出かけやアウトレットについて、イメージに合う芸能人を聞きました。

ファッション・コーディネート参考にしたい、オシャレだと思う自県（自身が住んでいる都道府県）出身の芸能人を聞いたところ、宮城県では「鈴木京香さん」、秋田県では「佐々木希さん」、福島県では「ディーン・フジオカさん」、群馬県では「篠原涼子さん」、千葉県では「桐谷美玲さん」、長野県では「藤森慎吾さん」、静岡県では「長澤まさみさん」、愛知県では「佐野勇斗さん」、大阪府では「中条あやみさん」、奈良県では「堂本剛さん」、鳥取県では「松本若菜さん」、広島県では「綾瀬はるかさん」、山口県では「田村淳さん」、福岡県では「橋本環奈さん」、大分県では「指原莉乃さん」、沖縄県では「新垣結衣さん」がそれぞれ1位に挙がりました。

◆ファッション・コーディネート参考にしたい、オシャレだと思う自県(自身が住んでいる都道府県)出身の芸能人〔自由回答形式〕

※各都道府県在住者の1位の回答を表示

北海道・東北

北海道	大泉洋
青森県	王林
岩手県	戸塚純貴
宮城県	鈴木京香
秋田県	佐々木希
山形県	橋本マナミ
福島県	ディーン・フジオカ

北陸・甲信越

新潟県	西山茉希
富山県	室井滋/風吹ジュン
石川県	浜辺美波
福井県	高橋愛
山梨県	板垣李光人
長野県	藤森慎吾

中国・四国

鳥取県	松本若菜
島根県	竹内まりや
岡山県	稲葉浩志
広島県	綾瀬はるか
山口県	田村淳
徳島県	米津玄師
香川県	南原清隆
愛媛県	友近
高知県	島崎和歌子

関東

茨城県	磯山さやか
栃木県	大島優子
群馬県	篠原涼子
埼玉県	若槻千夏
千葉県	桐谷美玲
東京都	速水もこみち/ヒロミ/吉永小百合/安めぐみ/杏/若林正恭 /守屋麗奈/石原さとみ/多部未華子/大谷映美里/目黒蓮
神奈川県	松嶋菜々子/矢口真里

東海・近畿

岐阜県	伊藤英明
静岡県	長澤まさみ
愛知県	佐野勇斗
三重県	西野カナ
滋賀県	西川貴教
京都府	吉岡里帆
大阪府	中条あやみ
兵庫県	北川景子
奈良県	堂本剛
和歌山県	HYDE

九州・沖縄

福岡県	橋本環奈
佐賀県	松雪泰子
長崎県	仲里依紗
熊本県	スザンヌ
大分県	指原莉乃
宮崎県	蛭原友里
鹿児島県	上白石萌音/沢村一樹
沖縄県	新垣結衣

【2】 アウトレットモールで“1日店長”をしてほしいと思う自県出身の芸能人 各都道府県の1位は？

北海道「大泉洋さん」、岩手県「戸塚純貴さん」、山形県「ウド鈴木さん」、茨城県「渡辺直美さん」、
 神奈川県「阿部寛さん」、山梨県「マキタスポーツさん」「板垣李光人さん」、
 岐阜県「伊藤英明さん」、静岡県「広瀬すずさん」、和歌山県「塩崎太智さん」「坂本冬美さん」、
 島根県「山内健司さん」、香川県「要潤さん」、福岡県「今田美桜さん」、鹿児島県「上白石萌音さん」

アウトレットモールで“1日店長”をしてほしいと思う自県（自身が住んでいる都道府県）出身の芸能人を聞いたところ、北海道では「大泉洋さん」、青森県では「王林さん」、岩手県では「戸塚純貴さん」、山形県では「ウド鈴木さん」、福島県では「あばれる君」、茨城県では「渡辺直美さん」、群馬県では「中山秀征さん」、神奈川県では「阿部寛さん」、新潟県では「HIKAKINさん」「横澤夏子さん」、富山県では「柴田理恵さん」、山梨県では「マキタスポーツさん」「板垣李光人さん」、長野県では「もう中学生さん」、岐阜県では「伊藤英明さん」、静岡県では「広瀬すずさん」、愛知県では「佐野勇斗さん」、京都府では「吉岡里帆さん」、和歌山県では「塩崎太智さん」「坂本冬美さん」、島根県では「山内健司さん」、岡山県では「稲葉浩志さん」、徳島県では「米津玄師さん」、香川県では「要潤さん」、福岡県では「今田美桜さん」、佐賀県では「江頭2:50さん」、鹿児島県では「上白石萌音さん」がそれぞれ1位に挙がりました。

◆アウトレットモールで“1日店長”をしてほしいと思う自県(自身が住んでいる都道府県)出身の芸能人【自由回答形式】
 ※各都道府県在住者の1位の回答を表示

北海道・東北

北海道	大泉洋
青森県	王林
岩手県	戸塚純貴
宮城県	サンドウィッチマン
秋田県	佐々木希
山形県	ウド鈴木
福島県	あばれる君

北陸・甲信越

新潟県	HIKAKIN/横澤夏子
富山県	柴田理恵
石川県	浜辺美波
福井県	高橋愛
山梨県	マキタスポーツ/板垣李光人
長野県	もう中学生

中国・四国

鳥取県	松本若菜
島根県	山内健司
岡山県	稲葉浩志
広島県	綾瀬はるか
山口県	やす子/田村淳
徳島県	米津玄師
香川県	要潤
愛媛県	友近
高知県	島崎和歌子

関東

茨城県	渡辺直美
栃木県	U字工事
群馬県	中山秀征
埼玉県	若槻千夏
千葉県	マツコ・デラックス
東京都	ヒロミ/吉永小百合/安達祐美/杏/永野芽郁/守屋麗奈/梨花/石原さとみ/多部未華子/大島璃音/畑芽育/優香/櫻井翔
神奈川県	阿部寛

東海・近畿

岐阜県	伊藤英明
静岡県	広瀬すず
愛知県	佐野勇斗
三重県	西野カナ
滋賀県	西川貴教
京都府	吉岡里帆
大阪府	リンゴ/伊原六花/岡田准一/中条あやみ
兵庫県	北川景子
奈良県	明石家さんま
和歌山県	塩崎太智/坂本冬美

九州・沖縄

福岡県	今田美桜
佐賀県	江頭2:50
長崎県	仲里依紗
熊本県	スザンヌ
大分県	指原莉乃
宮崎県	堺雅人
鹿児島県	上白石萌音
沖縄県	ゴリ

【3】 アウトレットモールで掘り出し物を見つけるのが上手だと思う自県出身の芸能人 各都道府県の1位は？

北海道「大泉洋さん」、宮城県「サンドウィッチマン」、群馬県「井森美幸さん」、
埼玉県「若槻千夏さん」、新潟県「横澤夏子さん」、愛知県「大久保佳代子さん」、
滋賀県「西川貴教さん」、奈良県「明石家さんまさん」、鳥取県「イモトアヤコさん」、
愛媛県「友近さん」、熊本県「スザンヌさん」、宮崎県「堺雅人さん」、沖縄県「ゴリさん」

アウトレットモールで掘り出し物を見つけるのが上手だと思う自県（自身が住んでいる都道府県）出身の芸能人を聞いたところ、北海道では「大泉洋さん」、宮城県では「サンドウィッチマン」、秋田県では「佐々木希さん」、群馬県では「井森美幸さん」、埼玉県では「若槻千夏さん」、新潟県では「横澤夏子さん」、石川県では「浜辺美波さん」、山梨県では「嶋佐和也さん」、静岡県では「広瀬アリスさん」「長澤まさみさん」、愛知県では「大久保佳代子さん」、滋賀県では「西川貴教さん」、兵庫県では「北川景子さん」、奈良県では「明石家さんまさん」、鳥取県では「イモトアヤコさん」、愛媛県では「友近さん」、長崎県では「仲里依紗さん」、熊本県では「スザンヌさん」、宮崎県では「堺雅人さん」、沖縄県では「ゴリさん」がそれぞれ1位に挙がりました。

◆アウトレットモールで掘り出し物を見つけるのが上手だと思う自県（自身が住んでいる都道府県）出身の芸能人
〔自由回答形式〕 ※各都道府県在住者の1位の回答を表示

北海道・東北

北海道	大泉洋
青森県	玉林
岩手県	山川恵里佳
宮城県	サンドウィッチマン
秋田県	佐々木希
山形県	橋本マナミ/渡辺えり
福島県	あばれる君

北陸・甲信越

新潟県	横澤夏子
富山県	柴田理恵
石川県	浜辺美波
福井県	高橋愛
山梨県	嶋佐和也
長野県	もう中学生

中国・四国

鳥取県	イモトアヤコ
島根県	山内健司
岡山県	MEGUMI
広島県	綾瀬はるか
山口県	やす子
徳島県	米津玄師
香川県	松本明子
愛媛県	友近
高知県	島崎和歌子

関東

茨城県	磯山さやか/渡辺直美
栃木県	U字工事
群馬県	井森美幸
埼玉県	若槻千夏
千葉県	マツコ・デラックス
東京都	ヒロミ
神奈川県	矢口真里

東海・近畿

岐阜県	伊藤英明/熊田曜子
静岡県	広瀬アリス/長澤まさみ
愛知県	大久保佳代子
三重県	西野カナ
滋賀県	西川貴教
京都府	吉岡里帆
大阪府	リンゴ
兵庫県	北川景子
奈良県	明石家さんま
和歌山県	坂本冬美

九州・沖縄

福岡県	橋本環奈
佐賀県	はなわ
長崎県	仲里依紗
熊本県	スザンヌ
大分県	指原莉乃
宮崎県	堺雅人
鹿児島県	上白石萌音
沖縄県	ゴリ

≪調査概要≫

調査タイトル	: 「秋のお出かけ」と「アウトレットモール」に関する調査2026
調査対象	: ネットエイジアリサーチのインターネットモニター会員を母集団とする 20歳～59歳の男女
調査地域	: 全国
調査方法	: インターネット調査
調査期間	: 2026年8月26日～9月1日
有効回答数	: 4,700サンプル (内訳) 男女・年代・都道府県によりほぼ均等割付
実施機関	: ネットエイジア株式会社

報道関係の皆様へ

本ニュースリリースの内容の転載にあたりましては、
「プレミアム・アウトレット調べ」と付記のうえ
ご使用くださいますよう、お願い申し上げます。

会社概要

商号	三菱地所・サイモン株式会社
会社設立日	1999年7月2日
本社所在地	〒100-0004 東京都千代田区大手町 1-9-7 大手町フィナンシャルシティ サウスタワー19階
事業内容	三菱地所・サイモン株式会社は、三菱地所株式会社と Simon Property Group, Inc. の 2社による合併会社で、日本におけるアウトレットの開発、所有、運営を主な事業とし ています。現在、日本において10カ所のプレミアム・アウトレットを展開しています。 コーポレートサイト: https://mes.premiumoutlets.co.jp/ プレミアム・アウトレット公式サイト: https://www.premiumoutlets.co.jp/